

第37回 日本環境感染学会総会・学術集会

会 長：吉田正樹
(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

副会長：小野和代
(東京医科歯科大学 統合診療機構)

会 期：2022年6月16日（木）～18日（土）

会 場：パシフィコ横浜ノース・展示ホールCD

テーマ：「コロナ時代の感染制御を学ぶ」

理事会：6月16日（木） 13:00-14:30
パシフィコ横浜 ノース 4F「413」

評議員会：6月16日（木） 17: 30-18:30
パシフィコ横浜 ノース1F「G2」（第1会場）

名誉会員・功労会員授与式、学会賞表彰・受賞講演、上田Award 表彰：
6月17日（金） 14: 30-15: 30
パシフィコ横浜 ノース1F「G2」（第1会場）

後援：厚生労働省、神奈川県、横浜市

特別協力：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー」

第37回日本環境感染学会総会・学術集会の開催にあたって

会長挨拶

第37回日本環境感染学会総会・学術集会
会 長：吉田正樹
(東京慈恵会医科大学 感染制御科 教授)

この度、「第37回日本環境感染学会総会・学術集会」の会長を拝命し、大変光栄に存じます。副会長の東京医科歯科大学の小野和代先生、プログラム委員長の国際医療福祉大学の松本哲哉先生、プログラム委員の先生方のご協力を頂き、鋭意準備を進めて参りました。2022年6月16日(木)の午後から17日(金)、18日(土)の日程で、新しくできましたパシフィコ横浜 ノースと展示ホールにおいて開催いたします。

2022年より総会・学術集会の開催を2月より、6月または7月へ変更する最初の年となります。また新型コロナウイルス感染症の流行のために、「第36回日本環境感染学会総会・学術集会」が2月より9月へ延期となり、前総会・学術集会が終了して9か月での開催となりました。

今回の学術集会のテーマは、「コロナ時代の感染制御を学ぶ」とし、コロナに対する感染対策、その他の多くの感染対策について、活発にご討論を頂ける学会としたいと考えております。コロナの感染状況の影響を受けないために、ハイブリッド方式(現地参加+オンライン参加)での参加が可能とし、多くの先生方に参加頂ける学会にしたいと考えております。今回の学術集会は、厚生労働省、神奈川県、横浜市の後援を頂き、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローに特別協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

会員の先生方におかれましては、400題を越える一般演題のご登録をいただき、誠にありがとうございました。準備期間が短かく、さらに演題登録の延長などにより、直前まで行き届かない点が、多々あったかと思いますが、何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第37回日本環境感染学会総会・学術集会の開催にあたって

副会長挨拶

第37回日本環境感染学会総会・学術集会

副会長：小野和代

(東京医科歯科大学 統合診療機構 機構長補佐)

このたび、第37回日本環境感染学会総会・学術集会にて副会長を務めさせていただくことになりました。大変光栄に存じております。

本学術集会は、医療職・国や自治体の行政職・関連企業など、感染制御に関わる幅広い方々に御参加いただき、研究や実践の成果を発表・共有し合い、新知見や国内外の潮流を学ぶ貴重な場です。1年に1回開催されますが、自己の感染制御活動の1つの節目と位置付けている方も多いように感じます。その節目が2月から6月に変更され、今回が初めての開催です。紫陽花が美しい時期、みんなで語り学び合いましょう。

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）感染拡大によりライフスタイル、働き方も一変しました。経験したことのないストレスや閉塞感に苛まれながらも、感染制御担当者はCOVID-19に向き合い厳しい日々を乗り越えてきました。2年以上に渡るCOVID-19対応から見えた課題は、感染症対応体制の整備は必然ですが、医療提供体制や地域医療構想の整備、そしてリスクコミュニケーションや倫理的問題等に至るまで幅広くあります。その課題への取組みにおいて、最前線でCOVID-19対応に向き合った感染制御担当者が持つ情報は極めて重要です。今回の学術集会のテーマは「コロナ時代の感染制御を学ぶ」です。情報を集約・分析・評価し、今後の感染症対応体制の整備に繋げましょう。

また“コロナ時代”もCOVID-19以外の感染制御活動である耐性菌対策、医療関連感染対策、新興再興感染症対策等の取組みに猶予はありません。感染制御を俯瞰しCOVID-19シフトから適切なバランスを考慮した感染制御活動への調整を図る、そのための情報を共有しましょう。

こんな時代ゆえ、学会活動そして学術集会の真価を問われているように感じています。御参加の皆様の御指導・御支援をたまわり、有意義そして活力に繋がる会になりますよう宜しくお願い申し上げます。

第37回日本環境感染学会学術集会記録

回	開催年	開催地	歴代会長
第1回	1986年	東京	上田 泰 (東京慈恵会医科大学 名誉教授)
第2回	1987年	東京	清水喜八郎 (東京女子医科大学 内科)
第3回	1988年	東京	小林寛伊 (東京大学医学部 中央手術部)
第4回	1989年	大阪	三輪谷俊夫 (大阪大学 微生物病研究所)
第5回	1990年	東京	五島瑳智子 (東邦大学医学部 微生物学)
第6回	1991年	東京	出月康夫 (東京大学医学部 第二外科)
第7回	1992年	福岡	熊澤浮一 (九州大学医学部 泌尿器科)
第8回	1993年	東京	川名林治 (岩手医科大学医学部 細菌学)
第9回	1994年	東京	松本文夫 (神奈川県衛生看護専門学校付属病院)
第10回	1995年	倉敷	副島林造 (川崎医科大学 呼吸器内科)
第11回	1996年	東京	斎藤 厚 (琉球大学医学部 第一内科)
第12回	1997年	新潟	荒川正昭 (新潟大学医学部 第二内科)
第13回	1998年	東京	岩井重富 (日本大学医学部 第三外科)
第14回	1999年	名古屋	品川長夫 (名古屋市厚生院)
第15回	2000年	大分	那須 勝 (大分医科大学 第二内科)
第16回	2001年	東京	柴 孝也 (東京慈恵会医科大学 内科学)
第17回	2002年	大阪	永井 勲 (社会保険紀南総合病院)
第18回	2003年	横浜	木村 哲 (東京大学医学部附属病院 感染制御部)
第19回	2004年	横浜	砂川慶介 (北里大学医学部 感染症学)
第20回	2005年	神戸	守殿貞夫 (神戸大学大学院 腎泌尿器科学)
第21回	2006年	東京	山口恵三 (東邦大学医学部 微生物・感染症学)
第22回	2007年	横浜	小西敏郎 (NTT 東日本関東病院)
第23回	2008年	長崎	河野 茂 (長崎大学医歯薬総合研究科 感染免疫学)
第24回	2009年	横浜	辻 明良 (東邦大学医学部看護学科 感染制御学)
第25回	2010年	東京	小野寺昭一 (東京慈恵会医科大学 感染制御部)
第26回	2011年	横浜	大久保憲 (東京医療保健大学大学院 感染制御学)
第27回	2012年	福岡	尾家重治 (山口大学医学部附属病院 薬剤部)
第28回	2013年	横浜	賀来満夫 (東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野)
第29回	2014年	東京	岩田 敏 (慶應義塾大学医学部 感染症学)
第30回	2015年	神戸	荒川創一 (神戸大学医学部附属病院 感染制御部)
第31回	2016年	京都	一山 智 (京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学)
第32回	2017年	神戸	森屋恭爾 (東京大学大学院医学系研究科 病因病理学専攻感染制御学)
第33回	2018年	東京	針原 康 (NTT 東日本関東病院)
第34回	2019年	神戸	竹末芳生 (兵庫医科大学 感染制御学)
第35回	2020年	横浜	金光敬二 (福島県立医科大学 感染制御学講座)
第36回	2021年	名古屋	三鴨廣繁 (愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学)
第37回	2022年	横浜	吉田正樹 (東京慈恵会医科大学 感染制御科)

第37回日本環境感染学会総会・学術集会 プログラム委員

プログラム委員長

松本 哲哉 国際医療福祉大学医学部

プログラム委員

飯沼 由嗣 金沢医科大学臨床感染症学
泉川 公一 長崎大学
一木 薫 兵庫医科大学病院感染制御部
大毛 宏喜 広島大学病院第一外科
大友 陽子 国際医療福祉大学成田病院
小野寺直人 岩手医科大学医学部臨床検査医学講座／同附属病院感染症対策室
加來 浩器 防衛医科大学校
掛屋 弘 大阪市立大学
笠原 敬 奈良県立医科大学附属病院感染症センター／感染制御内科
具 芳明 東京医科歯科大学
國島 広之 聖マリアンナ医科大学感染症学講座
黒須 一見 国立感染症研究所
坂木 晴世 国際医療福祉大学
坂本 史衣 聖路加国際病院
佐藤 智明 国際医療福祉大学成田病院
新庄 正宜 慶應義塾大学病院
菅野 みゆき 東京慈恵会医科大学附属柏病院感染対策室
菅原 えりさ 東京医療保健大学大学院
高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座
丹呉 恵理 東京女子医科大学病院
寺坂 陽子 長崎大学病院
豊川 真弘 福島県立医科大学
中根 香織 昭和大学病院
西 圭史 杏林大学医学部附属病院
長谷川直樹 慶應義塾大学医学部感染症学教室
満田 年宏 東京女子医科大学病院
森 美菜子 広島大学病院
森兼 啓太 山形大学医学部附属病院検査部・感染制御部
山岸 由佳 高知大学医学部附属病院 内科（感染症内科）
四柳 宏 東京大学医科学研究所附属病院

敬称略五十音順

事務局長

保科 斉生 東京慈恵会医科大学 感染制御科

交通案内



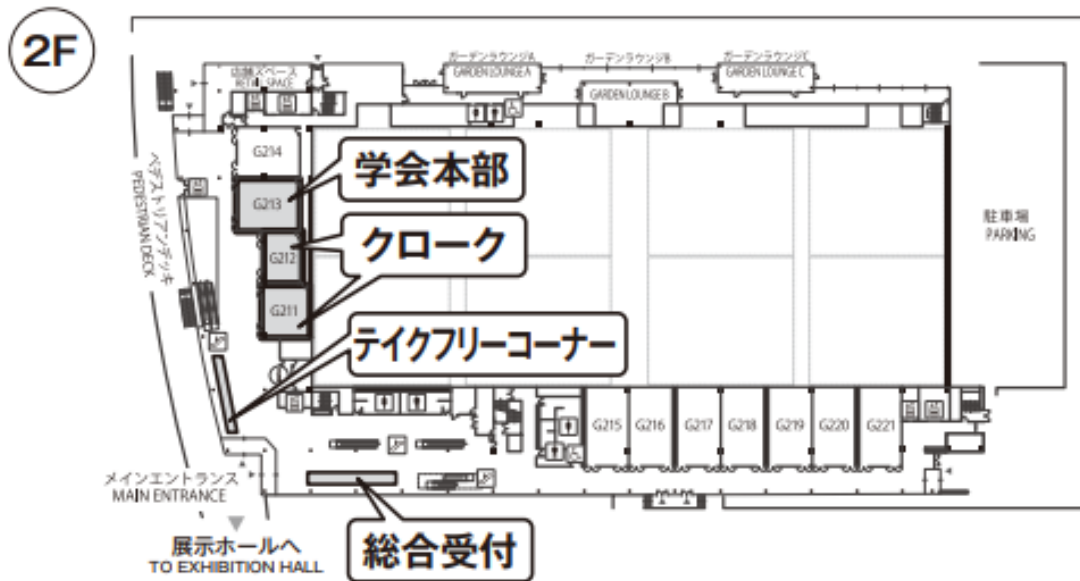
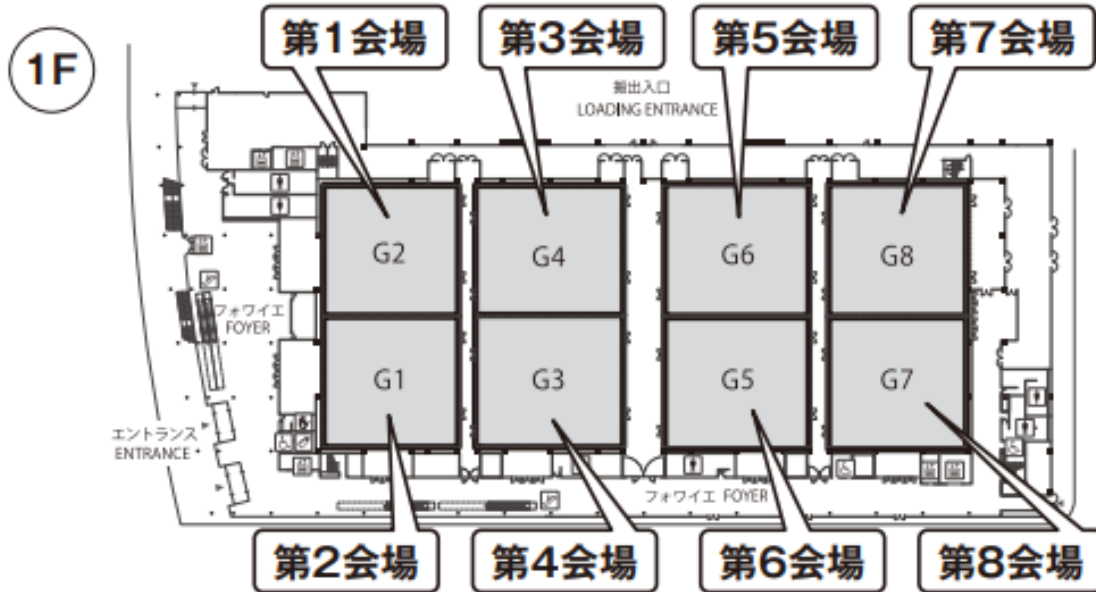
会場周辺図



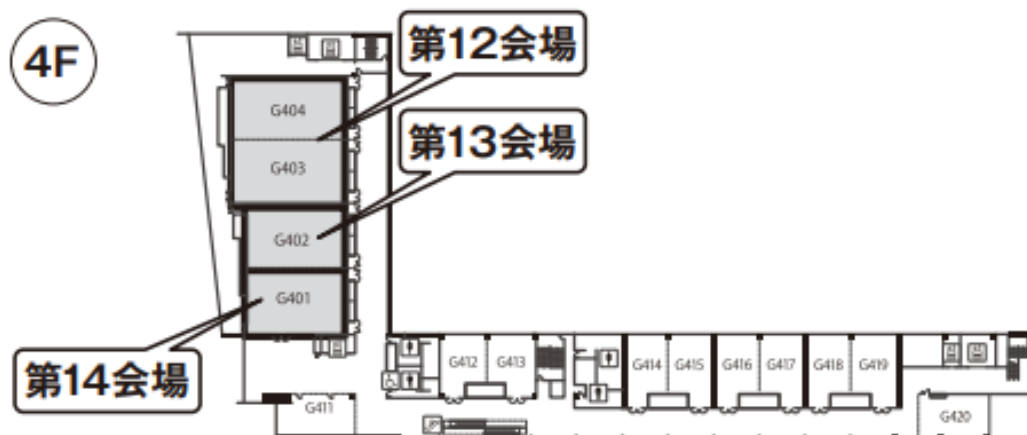
会場のご案内

第37回日本環境感染学会総会・学術集会

パシフィコ横浜 ノース



パシフィコ横浜 ノース



パシフィコ横浜 展示ホール



日程表1日目(6月16日)

	1F	1F	1F	1F
会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	G2	G1	G4	G3
15:00	開会挨拶 会長講演 15:00-15:30 座長:小野和代、演者:吉田正樹	シンポジウム1 15:00-17:00 新興・再興感染症の感染対策 座長:岩崎博道、加藤康幸 演者:中村 造、倭 正也 保科斉生、岩崎博道	シンポジウム2 15:00-17:00 COVID-19の効果的な予防策をめぐり 座長:堀 賢、中澤 靖 演者:堀 賢、坪倉 誠 田辺新一、花木秀明	シンポジウム3 15:00-17:00 実践的耐性菌対策 —自施設で行っている工夫— 座長:竹末芳生、松本哲哉 演者:石黒信久、一木 薫 鍋谷佳子、塚田真弓、浮村 聡
15:30	副会長講演 15:30-16:00 座長:吉田正樹、演者:小野和代			
16:00				
16:30				
17:00				
17:30	評議員会			
18:00	17:30-18:30			
18:30				

日程表1日目(6月16日)

	1F	1F	1F	1F
会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場
	G6	G5	G8	G7

15:00	委員会企画1	委員会企画2	委員会企画3	合同シンポジウム1
15:30	15:00-17:00 地域セミナー委員会	15:00-17:00 リスクコミュニケーション委員会	15:00-17:00 マスギャザリング関連感染症対策委員会	15:00-16:30 精神科領域の感染対策を考える会 コロナ禍を踏まえた精神科領域の感染対策
16:00	高齢者・介護・福祉施設の感染対策： 見えてきた課題と今後の 取り組み	ワクチンに関するコミュニケーションに ついて考える	東京2020大会での感染対策の ガシー	座長：鎌信憲明、別所千枝 演者：鈴木健一、西村和子 川内健史、鎌信憲明
16:30	座長：掛屋 弘、村上啓雄 演者：寺坂陽子、岡田恵代 森下幸子、三崎貴子	座長：中島一敏、西 圭史 演者：小杉素子、田崎陽典 奈良由美子、岡部信彦	座長：加來浩器、菅原えりさ 演者：笠松亜由、加來浩器 藤村 茂、國島広之 高山義浩	
17:00				ICD講習会
17:30				17:00-18:30 新型コロナウイルス感染症の 感染対策
18:00				座長：黒須一見、徳江 豊 演者：山岸由佳、黒須一見 吉田 敦、坂本史衣
18:30				

日程表2日目(6月17日)

会場	1F	1F	1F	1F
	第1会場 G2	第2会場 G1	第3会場 G4	第4会場 G3
8:30	特別講演1 8:30-9:30 座長: 大久保憲、演者: 松本哲哉	シンポジウム4 8:30-10:00 VRE対応の経験に学ぶ 座長: 具 芳明、中島 一敏 演者: 大澤純子、今 めぐみ 鈴木里和、齋藤紀先	シンポジウム5 8:30-10:00 リンクナースの育成と活動の活性化に向けて 座長: 菅野みゆき、中根香織 演者: 池田知子、橋本麻子 古谷直子	シンポジウム6 8:30-10:00 高齢者施設における薬剤耐性菌対策の課題と対策 座長: 一木 薫、大毛宏喜 演者: 小椋正道、矢原耕史 吉田真紀子、國島広之
9:00				
9:30	招請講演1 9:40-10:40 座長: 賀来満夫、演者: 嘉織洋陸	シンポジウム9 10:15-11:45 CRE: もはや脅威ではないのか? 座長: 森兼啓太、川村英樹 演者: 島田智恵、上平朝子 坪倉美由紀、佐藤智明	シンポジウム10 10:15-11:45 コロナ禍における感染防止に配慮した医療関係職種への教育 座長: 飯沼由嗣、土田敏恵 演者: 山本善裕、下間正隆 道 泰之、伊藤俊之	シンポジウム11 10:15-11:45 COVID-19クラスター対応における自治体(行政)と医療機関での連携 座長: 大石貴幸、黒須一見 演者: 渡邊佳奈、鈴木智之 黒澤克樹、萩野貴志
10:00				
10:30	招請講演2 10:50-11:50 座長: 河野 茂、演者: 西浦 博	ランチンセミナー1 12:10-13:10 共催: アステラス製薬株式会社/ デンカ株式会社	ランチンセミナー2 12:10-13:10 共催: ウシオ電機株式会社	ランチンセミナー3 12:10-13:10 共催: テルモ株式会社
11:00				
11:30	ランチンセミナー4 12:10-13:10 共催: 株式会社ジェイ・エム・エス	シンポジウム14 14:30-16:00 動物由来感染症対策 座長: 石井良和、保科斉生 演者: 臼井 優、福田 穂 村田佳輝、保科斉生	シンポジウム15 14:30-16:00 CDI感染症に関わる感染制御 座長: 國島広之、吉澤定子 演者: 山岸由佳、一木 薫 藤村 茂、中村 敦	共催シンポジウム 16:00-17:30 共催: ギリアド・サイエンス 株式会社
12:00				
12:30	名誉会員・学会賞表彰 14:30-15:30	イブニングセミナー1 共催: MeijiSeikaファルマ株式会社	イブニングセミナー2 共催: 株式会社モレーンコーポレーション	
13:00				
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表2日目(6月17日)

会場	1F	1F	1F	1F
	第5会場 G6	第6会場 G5	第7会場 G8	第8会場 G7
8:30	シンポジウム7 8:30-10:00 真菌感染症対策 座長: 泉川公一、掛屋 弘 演者: 豊留孝仁、田代 将人 川上裕司、渡辺 哲	シンポジウム8 8:30-10:00 アウトブレイクの発生探知から効果的な関与と工夫 座長: 金光敬二、鍋谷佳子 演者: 飯沼由嗣、岡田恵代 小野寺直人、幸福知己	委員会企画4 8:30-10:30 ワクチン委員会 座長: 岩田 敏、山岸 由佳 演者: 多屋 馨子、岡田 賢司 金井信一郎、山岸由佳 中野貴司	委員会企画5 8:30-10:00 国際委員会1 座長: 麻木園子、山口征啓 演者: Linda Dickey、岡部信彦
9:00				
9:30	シンポジウム12 10:15-11:45 VIEWヘルスケア医学教育事業 HIV患者の受け入れ施設での感染対策 座長: 猪狩英俊、堀野哲也 演者: 柳澤如樹、塩入久美子 賛川勝吉、鈴木裕子	シンポジウム13 10:15-11:45 ASTの効果的な運用と成果を出すためには-各職種役割と実践効果- 座長: 豊川真弘、村木優一 演者: 尾崎昌大、大城健哉 四宮 聡、具 芳明	委員会企画6 10:15-11:45 国際委員会2 座長: 岡本 耕、金森 肇、本田 仁 演者: Payel Patel Elizabeth Dodds Ashley	
10:00				
10:30	ランチョンセミナー5 12:10-13:10 共催: サノフィ株式会社	ランチョンセミナー6 12:10-13:10 共催: 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社	ランチョンセミナー7 12:10-13:10 共催: スリーエムジャパン株式会社	ランチョンセミナー8 12:10-13:10 共催: MSD株式会社
11:00				
11:30	シンポジウム16 14:30-16:00 インフルエンザ「キホンから感染対策まで」 座長: 川名明彦、新庄正宜 演者: 田村大輔、藤田 次郎 田村祐子、石黒信久	委員会企画7 14:30-16:30 災害時感染制御検討 呼吸器感染症パンデミック下の避難所感染対策 座長: 泉川公一、櫻井 滋 演者: 櫻井 滋、緒方 剛 菅原えりさ、古宮伸洋、高山和郎	感染制御領域のTop Papers 14:30-15:30 座長: 塚田 弘樹 演者: 本田 仁、森兼 啓太	委員会企画8 15:30-17:00 教育委員会主催講習会 あなたの病院にもアウトブレイクがやってくる 座長: 笠原 敬、操 華子 ロールプレイ担当: 丹羽 隆 小野和代、山田智之、佐藤智明 菊地義弘、森兼啓太、笠原 敬
12:00				
12:30	シンポジウム17 16:15-17:45 新型コロナだけではなく-私たちに必要な予防接種- 座長: 新庄正宜、四柳 宏 演者: 多屋馨子、内田美保 小林 治、中野貴司			委員会企画8 中継
13:00				
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表2日目(6月17日)

会場	3F	3F	3F	4F
	第9会場 G303+G304	第10会場 G302	第11会場 G301	第12会場 G403+G404
8:30	教育講演-1 8:30-9:00 座長:木津純子、演者:中川博雄	一般演題O1 COVID-19クラスター1	一般演題O9 COVID-19検査1	ペーシクレクチャー1 8:30-9:00 座長:平松玉江、演者:坂木 晴世
9:00	教育講演-2 9:00-9:30 座長:一山 智、演者:龍野柱太	一般演題O2 COVID-19クラスター2	一般演題O10 COVID-19検査2	ペーシクレクチャー2 9:00-9:30 座長:谷村久美、演者:森 美菜子
9:30	教育講演-3 9:30-10:00 座長:戸塚恭一、演者:倉井華子	一般演題O3 COVID-19クラスター3	一般演題O11 COVID-19症例1	ペーシクレクチャー3 9:30-10:00 座長:渡邊都貴子、演者:大友陽子
10:00				
10:30	教育講演-4 10:15-10:45 座長:堀 誠治、演者:金城雄樹	一般演題O4 COVID-19感染対策1	一般演題O12 COVID-19症例2	ペーシクレクチャー4 10:15-10:45 座長:青山恵美、演者:藤田 烈
11:00	教育講演-5 10:45-11:15 座長:竹末芳生、演者:加来浩器	一般演題O5 COVID-19感染対策2	一般演題O13 COVID-19その他	ペーシクレクチャー5 10:45-11:15 座長:萬井美貴子、演者:中根香織
11:30	教育講演-6 11:15-11:45 座長:高野八百子、演者:斎藤浩輝	一般演題O6 COVID-19感染対策3		ペーシクレクチャー6 11:15-11:45 座長:佐和章弘、演者:北原隆志
12:00				
12:30	ランチオンセミナー9 12:10-13:10 杏林製薬株式会社			
13:00				
13:30				
14:00				
14:30	教育講演-7 14:30-15:00 座長:渡邊都貴子、演者:黒須一見	一般演題O7 COVID-19感染対策4	一般演題O14 教育・啓発1	
15:00	教育講演-8 15:00-15:30 座長:荒川創一、演者:山岸拓也	一般演題O8 COVID-19治療薬		一般演題O15 NICU
15:30	教育講演-9 15:30-16:00 座長:針原 康、演者:満田年宏			
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表2日目(6月17日)

会場	4F	4F	1F	1F
	第13会場 G402	第14会場 G401	ポスター会場	展示会場 展示ホール
8:30	一般演題O16 手指衛生1	一般演題O24 抗菌薬適正使用1	ポスター掲示 8:30-9:30	企業展示
9:00	一般演題O17 手指衛生2	一般演題O25 抗菌薬適正使用2		
9:30	一般演題O18 手指衛生3	一般演題O26 洗浄・消毒・滅菌		
10:00				
10:30	一般演題O19 血流感染症1	一般演題O27 感染経路別予防策1		
11:00	一般演題O20 血流感染症2	一般演題O28 ワクチン		
11:30	一般演題O21 アウトブレイク	一般演題O29 環境整備		
12:00				
12:30				
13:00				
13:30			ポスター討論 13:20-13:50: 奇数番号 13:50-14:20: 偶数番号	
14:00				
14:30	一般演題O22 耐性菌	一般演題O30 人材育成		
15:00		一般演題O31 歯科領域		
15:30	一般演題O23 ウイルス感染症			
16:00			ポスター撤去 16:00-17:00	
16:30				
17:00				
17:30				

日程表3日目(6月18日)

	1F	1F	1F	1F
会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	G2	G1	G4	G3
8:30	特別講演2 8:30-9:30 座長:小西敏郎、演者:賀来満夫	シンポジウム18 8:30-10:00 新型コロナウイルスの院内感染対策としての検査のあり方 座長:佐藤智明、高橋 聡 演者:日暮芳己、泉川公一、高橋 聡	シンポジウム19 8:30-10:00 ICT活動における薬剤師の積極的な関与:実例集 座長:小野寺直人、西村孝一郎 演者:高橋佳子、千葉博暁、丹羽 隆、酒井義朗	シンポジウム20 8:30-10:00 環境制御 座長:金井信一郎、森兼啓太 演者:金森 肇、橋本文代、西 圭史、北川浩樹
9:00				
9:30	特別講演3 9:40-10:40 座長:岩田 敏、演者:岡部信彦	シンポジウム22 10:15-11:45 COVID-19は感染対策の追い風になったのか—標準予防策の推進 座長:上灘紳子、森 美菜子 演者:上灘紳子、新居晶恵、種岡貴子、眞栄城咲子	シンポジウム23 10:15-11:45 こんなときどうする? TDMで異常な血中濃度になったら 座長:浜田幸宏、松元一明 演者:花井雄貴、藤居 賢、尾田一貴、山田智之	シンポジウム24 10:15-11:45 感染対策のためのコミュニケーションと交渉術 座長:菅野みゆき、中根香織 演者:本田 仁、池田知子、浦上宗治、清祐麻紀子
10:00				
10:30	招請講演3 10:50-11:50 座長:吉田正樹、演者:進藤奈邦子			
11:00				
11:30	ランチョンセミナー10 12:10-13:10 O&M Halyard Japan合同会社	ランチョンセミナー11 12:10-13:10 アステラス製薬株式会社	ランチョンセミナー12 12:10-13:10 サラヤ株式会社	ランチョンセミナー13 12:10-13:10 アボット ダイアグノスティクスメディカル株式会社
12:00				
12:30	シンポジウム26 14:30-16:30 結核を取り巻く話題 座長:青木洋介、長谷川直樹 演者:加藤誠也、上糞義典、佐々木結花、猪狩英俊、伊藤 稔	シンポジウム27 14:30-16:30 術野消毒の実際、どうしてますか～安全な手術とSSI低下を目指して～ 座長:畑 啓昭、針原 康 演者:畑 啓昭、安田 満、保富宗城、吉村和晃、大久保 憲	シンポジウム28 14:30-16:30 高齢者介護施設における新型コロナウイルスの感染対策 座長:石黒信久、四宮 聡 演者:田中健之、近藤久禎、伊藤慎介、中沢 豊、菅原 えりさ	シンポジウム29 14:30-16:30 感染制御のマネジメント、何が大事?～COVID-19対応を踏まえて～ 座長:小野和代、村上啓雄 演者:小池竜司、本田 仁、井川順子、三浦美穂
13:00				
13:30	閉会挨拶			
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表3日目(6月18日)

	1F	1F	1F	1F
会場	第5会場 G6	第6会場 G5	第7会場 G8	第8会場 G7
8:30				
9:00	シンポジウム21 8:30-10:00 病院環境の整備:リスクのチェックと効果的な対策	パネルディスカッション 8:30-10:00 外科医の取扱説明書		委員会企画9 8:30-10:00 多剤耐性菌制御委員会:薬剤耐性菌感染対策の効果的な実践と新しい技術の活用
9:30	座長:大友陽子、笹原鉄平 演者:野田洋子、佐藤昭裕 田中恵美、中澤 靖	座長:大毛宏喜、清水潤三 パネリスト:美島路恵、鍋谷佳子 吉田理香、一木 薫		座長:飯沼由嗣、柳原克紀 演者:小佐井康介、菅野みゆき 嵯峨知生、浜田幸宏
10:00				
10:30	シンポジウム25 10:15-11:45 新たなワクチンと展望	合同シンポジウム2 外科感染症研究会 10:15-11:45 手術室での感染対策手技を見ようー消化器外科編	合同シンポジウム3 職業感染制御研究会 10:15-11:45 新型コロナウイルスパンデミック期における職業感染予防策と危機管理	委員会企画10 10:15-11:45 NICU感染対策検討:NICUを取り巻くさまざまな課題-ICTとしてどう立ち向かう?-
11:00	座長:西 順一郎、三嶋廣繁 演者:渡辺大輔、森内浩幸 高橋 聡、有吉紅也	座長:大毛宏喜、渋谷智恵 プレゼンター:畑 啓昭 特別発言:大久保 憲	座長:國島広之、満田年宏 演者:細見由美子、網中真由美 黒須一見、吉川 徹、満田年宏	座長:坂本晴世、高野八百子 演者:森岡一朗、立花亜紀子 八木哲也、美島路恵
11:30				
12:00				
12:30	ランチョンセミナー14 12:10-13:10 グラクソ・スミスクライン株式会社	ランチョンセミナー15 12:10-13:10 日本ポール株式会社	ランチョンセミナー16 12:10-13:10 ギリアド・サイエンシス株式会社	ランチョンセミナー17 12:10-13:10 丸石製薬株式会社
13:00				
13:30				
14:00				
14:30	委員会企画11 14:30-16:00 JHAIS委員会	委員会企画12 14:30-16:30 医療環境委員会:換気の評価と改善		私立医科大学感染対策推進会議 14:30-15:30
15:00	座長:高野八百子、藤田 烈 演者:佐和章弘、藤田 烈、坂本晴世 清水潤三、窪田志穂、縣 智香子 佐々木 顕子	座長:関谷紀貴、吉田真紀子 演者:坂本史衣、岡 幸彦 林 基哉、古谷直子		
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表3日目(6月18日)

	3F	3F	3F	4F
会場	第9会場	第10会場	第11会場	第12会場
	G303+G304	G302	G301	G403+G404
8:30	教育講演-10 8:30-9:00 座長:迎 寛、演者:掛屋 弘	一般演題O32 COVID-19クラスター4	一般演題O40 COVID-19検査3	
9:00	教育講演-11 9:00-9:30 座長:吉川晃司、演者:黒沼幸治	一般演題O33 COVID-19クラスター5	一般演題O41 COVID-19ワクチン	ペーシックレクチャー7 9:00-9:30 座長:堀野哲也、演者:松元一明
9:30	教育講演-12 9:30-10:00 座長:加地正英、演者:郡 明宏	一般演題O34 COVID-19クラスター6	一般演題O42 下水調査	ペーシックレクチャー8 9:30-10:00 座長:竹村 弘、演者:石井良和
10:00				
10:30	教育講演-13 10:15-10:45 座長:前崎繁文、演者:菅井基行	一般演題O35 COVID-19感染対策5	一般演題O43 手指衛生4	ペーシックレクチャー9 10:15-10:45 座長:吉田 耕一郎、演者:西村知泰
11:00	教育講演-14 10:45-11:15 座長:二木芳人、演者:大曲貴夫	一般演題O36 COVID-19感染対策6	一般演題O44 手指衛生5	ペーシックレクチャー10 10:45-11:15 座長:高山陽子、演者:堀野哲也
11:30	教育講演-15 11:15-11:45 座長:石黒信久、演者:北島正章	一般演題O37 COVID-19感染対策7		ペーシックレクチャー11 11:15-11:45 座長:時松一成、演者:関 雅文
12:00				
12:30				
13:00				
13:30				
14:00				
14:30	教育講演-16 14:30-15:00 座長:森屋恭爾、演者:森兼啓太	一般演題O38 COVID-19感染対策8	一般演題O45 教育啓発2	
15:00	教育講演-17 15:00-15:30 座長:館田一博、演者:斎藤智也	一般演題O39 COVID-19感染対策9	一般演題O46 サーベイランス	
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				

日程表3日目(6月18日)

会場	4F		ポスター会場	展示会場
	第13会場 G402	第14会場 G401		
8:30	一般演題O47 个人防护具1	一般演題O54 血流感染1	ポスター掲示 8:30-9:30	企業展示
9:00	一般演題O48 个人防护具2	一般演題O55 血流感染2		
9:30	一般演題O49 个人防护具3	一般演題O56 アウトブレイク2		
10:00				
10:30	一般演題O50 抗菌薬	一般演題O57 感染経路別予防策2		
11:00	一般演題O51 消毒薬・除菌剤	一般演題O58 環境整備		
11:30		一般演題O59 職業感染		
12:00				
12:30				
13:00				
13:30			ポスター討論 13:20-13:50: 奇数番号 13:50-14:20: 偶数番号	
14:00				
14:30				
15:00	一般演題O52 人工呼吸器関連イベント	一般演題O60 その他の感染症		
15:30	一般演題O53 耐性菌	一般演題O61 感染対策		
16:00			ポスター撤去 15:30-16:30	
16:30				
17:00				
17:30				

参加者へのご案内

1. 総合受付

場所：パシフィコ横浜ノース1階ホワイエ、パシフィコ横浜展示ホールCD

日時：6月16日（木） 14:00-17:00

6月17日（金） 7:45-17:00

6月18日（土） 7:45-15:00

※事前登録した方は、個人ページより参加証を印刷してご持参ください。

※入場時の「検温」および参加日毎の「トリアージシート」のご提出をお願いします。パシフィコ横浜ノース・展示ホールCDの入り口で検温を受け、体温が正常であることが確認できましたら総合受付までお越しください。総合受付前の記名台上にトリアージシートと投函箱を設置していますので、必要事項をご記入のうえ投函箱に投函してください。

※事前参加登録の参加証を紛失した際は、総合受付へお申し出ください。

※総会ホームページより抄録をダウンロードいただけます。

2. 学会参加費

学術集会事前登録ホームページ(<https://sv4.sasj2.net/AMARS/jsipc37/pre-signup>)よりご登録ください。

一般：事前参加登録（現地参加、WEB参加）：10,000円

現地参加登録（現地参加、WEB参加）：12,000円

学生：事前登録/現地登録：無料（学生証の提示が必要）

※参加証は氏名・所属をご記入の上、会場内では必ず着用してください。

事前登録でライブ配信を視聴する場合で、銀行振り込みの場合は、6月10日までにお振込みください。オンデマンド配信は、7月になって開始（2週間程度）する予定です。オンデマンド配信を視聴の場合は登録は、6月30日までとなります。

3. 会員懇親会

開催しません。

4. 理事会

日時：2022年6月16日（木）13:00-14:30

場所：パシフィコ横浜ノース 4階 G411室 ※現地+WEBの「ハイブリッド開催」となります。

5. 評議員会

日時:2022年6月16日(木) 17:30-18:30

場所:パシフィコ横浜ノースG2(第1会場) ※現地+WEBの「ハイブリッド開催」となります。

6. 名誉会員・功労会員授与式、学会賞表彰・授賞講演、上田Award表彰

日時:2022年6月17日(金) 14:30-15:30

場所:パシフィコ横浜ノースG2(第1会場)

7. WEB参加

- ・一般演題ポスター以外はライブ配信いたします。
- ・一般演題口演はライブ配信のみで、座長以外は現地のみでの質疑応答になります。
- ・一般演題ポスターは、発表日のみPDFにて閲覧可能です。現地のみでの質疑応答になります。
- ・招聘講演、特別講演、教育講演、ベーシックレクチャー、シンポジウム、共催セミナーはライブ配信に加えて、演者の許可を得られたものに限りオンデマンド配信いたします。座長、演者以外は現地のみでの質疑応答になります。

8. 教育委員会講習会

日時:6月17日(金) 15:30-17:30

場所:パシフィコ横浜ノース G8(第7会場)

9. 第387回ICD講習会

日時:6月16日(木) 17:00-18:30

場所:パシフィコ横浜ノース G7(第8会場)

テーマ:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染対策

※参加には事前申込が必要ですが、定員となりましたので、受付を終了いたしました。

【ICD講習会に関する問い合わせ先】

ICD制度協議会

URL: <http://www.icdjc.jp/klist.html>

TEL:03-5842-5845 FAX:03-5842-5846

E-mail: icd@theia.ocn.ne.jp

10. ランチョンセミナー

日時: 6月17日(金) 12:10-13:10

6月18日(土) 12:10-13:10

事前登録締め切り: 6月16日(木) 12:00

※事前登録した方は、個人ページより整理券を印刷してご持参ください。

・整理券をお持ちでない方でも、当日の会場の空き状況によっては、ご入場することができますので、直接会場にお越しください。

・整理券をお持ちの方より優先的に入場させていただきます。

・セミナー開始5分後に、整理券は無効となります。

11. イブニングセミナー

日時: 6月17日(金) 16:30-17:30

12. 企業展示

日時: 6月17日(金) 8:30-17:00

6月18日(土) 8:30-16:30

場所: パンフィコ横浜展示ホールCD

スタンプラリーを行います。

※会期中、スタンプを15個集めた方に、展示ホール内の総合受付にて景品をお渡しいたします。

※景品は先着順となりますことご了承ください。(各日先着300名)

※本学会で準備したスタンプ以外は無効となりますのでご注意ください。

13. 日本環境感染学会事務局からのお知らせ

＜入会に関するお願い＞

新しくご入会いただく方は、下記日本環境感染学会のホームページ事務手続きよりご入会申請をお願いいたします。<http://www.kankyokansen.org/>

＜年会費納入に関するお願い＞

第37回日本環境感染学会総会・学術集会会場では年会費の納入が出来ません。

事務局よりお送りいたしました「払込取扱票」にて、年会費をお振込みいただきますようお願いいたします。

＜上記に関するお問い合わせ＞

〒141-0022 東京都品川区東五反田5-26-6 池田山パークヒルズ202号室

一般社団法人日本環境感染学会事務局

TEL: 03-6721-9131 FAX: 03-6721-9132

E-mail : jsipc@kankyokansen.org

14. クローク

日時： 6月16日（木） 14:00-19:00

6月17日（金） 7:45-18:00

6月18日（土） 7:45-17:00

場所：パシフィコ横浜展示ホールCD

※貴重品のお預かりはできません。お預けの荷物は当日中にお引き取りください。

15. その他のご案内

1)会場内での写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

2)携帯電話の会場内での使用はご遠慮ください。

3)会場内での呼び出しはいたしません。

16. 現地参加者用Free Wi-Fi

ノース :「SSID : FREE-PACIFICO-NORTH」

展示ホール :「SSID : FREE-PACIFICO」

※パスワードは不要です。

※フリーWi-Fiとなりますので、混雑している場合には繋がりにくい場合がございます。

感染対策について

新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、学術集会として以下の通り対策を取らせていただきます。参加者、共催・協賛各社におかれましても、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

◇現地会場での「密」解消のための対策

- ・WEBでの配信も併せたハイブリッド開催を行います。
 - ・現地参加者人数の上限を設けました(最大3,500名)。
 - ・ソーシャルディスタンスを考慮した講演会場内の席数でレイアウトしています(通常席数の1/2)。
 - ・現地参加時には必ず検温とトリアージシートのご提出をお願いします。
 - ・検温機(サーモセンサー)は、パシフィコ横浜ノース入り口、展示ホール入口に設置しています。
- ※連日の現地参加となる場合は、お手数ですが毎日お願いします。
- ※入館時、必ず最初に行ってください。発熱(37.5℃以上)がある方のご入館は認められません。
- また咳や倦怠感、味覚障害や嗅覚障害等疑わしい症状がある方は、Webにてご参加ください。

◇飛沫対策

- ・講演会場内:座長席および演台、総合受付、PCセンターに飛沫防止パネルを設置します。
- ・常時マスク着用の徹底をお願いします(※鼻も十分覆うようにご着用ください)。
- ・飲食をしながらの会話は厳禁です。ランチョン等で食事をお召し上がりになる場合のみ一時的に外していただいて構いませんが、会話は不可、お食事後はすぐにマスク着用をお願いします。遵守いただけない場合はスタッフからお声掛けさせていただきます。

◇アルコール消毒の徹底

- ・各会場前、演台、座長席へアルコール消毒薬を設置します。
- ・ステージ上のマイク、PC等は適宜アルコール消毒を行います。

◇接触機会の削減

- ・資料等のお手渡しは原則不可とします。積置きとし各自でお取りいただくようご協力をお願いします。
- ※お手渡しが必要な場面では、トレーなどを用いてお渡しします。

◇換気の徹底

- ・講演会場、展示会場等のドアは換気のため常時開放します。
- ・ポスター会場には、HEPAフィルター付き空気清浄機を設置します。

◇接触確認アプリ(COCOA)導入のお願い

- ・お持ちのスマートフォンにあらかじめインストールをお願いします。

演者・座長の先生方へ

1. 抄録について

本抄録に印刷されている演題は、インターネットによって応募された抄録内容が直接印刷されております。

表記の統一はなされておりません。(ごく一部において機械的に変更されている場合もあります)

共同演者は、日本環境感染学会会員のみ記載しております。(2022年5月時点)

2. 演題発表

指定演題

発表時間は別途ご案内しております。スライド枚数に制限はありません。

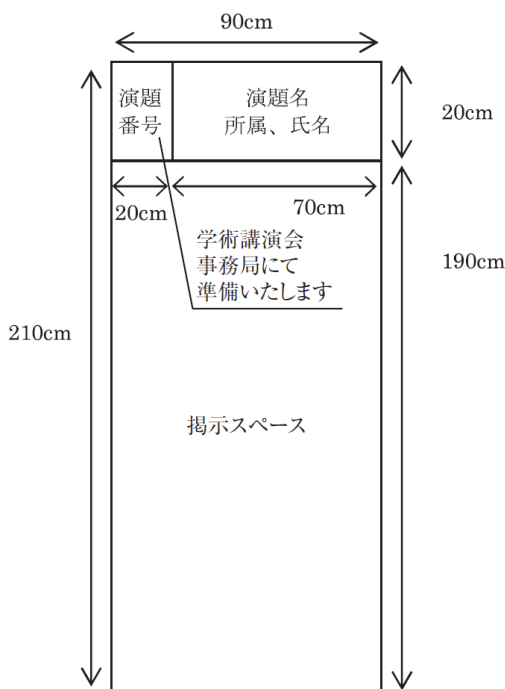
一般演題

・口演

発表7分＋質疑応答3分、スライド枚数に制限はありませんが、発表時間内で納まる枚数で作成してください。オンラインでの発表も可能です。

・ポスター

座長制による発表、討論は行いません。ポスターは8:30-9:30の間に、指定の場所に貼付してください。指定時間内(奇数番号: 13:20-13:50、偶数番号: 13:50-14:20)にポスターの前に立って質疑応答を行ってください。また、WEB閲覧用のPDFポスターデータを、ご案内いたしましたサイトより期日までにアップロードしてください。



3. 指定演題・一般口演座長の方へ

＜現地でご登壇の場合＞

・ご担当のセッション開始20分前までに、各会場前方右側の次座長席までお越しください。

＜WEBでご登壇の場合＞

・ご担当のセッション開始60分～30分前までに、あらかじめご案内するZoomにご入室ください。簡単な動作確認させていただきます。その後、お時間までお待ちください。

4. 指定演題・一般口演演者の方へ

1)発表時間

・セッションごとに講演時間、質疑応答の有無・時間および総合討論の有無など構成が異なります。事前にお送りしておりますご案内をご参照ください。

＜現地でご講演の場合＞

・演者の方はPCセンターでのチェック終了後、会場内の「次演者席」へ15分前までにお越しください。

・司会・座長の指示に従い、時間厳守にご協力ください。

・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。

・舞台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

＜WEBでご講演の場合＞

・Zoom画面共有を使用し、ご発表いただきます。

・ご自身のご登壇セッション開始60分～30分前に、あらかじめご案内するZoomにご入室ください。簡単な動作確認等させていただきます。その後、ご自身の順番までお待ちください。

2)発表データの準備(現地でご講演の場合)

・PC発表(PowerPoint)のみです。サイズはワイド画面(16:9)を推奨しております。

・会場に用意するPCのOS はWindows10となります。

・発表データは、Office365のバージョンで作成してください。

・PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

＜データ持込みによる発表の場合＞

・作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。

・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman

・発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<PC本体持込みによる発表の場合>

- ・Macintoshで作成したものと動画音声データを含む場合は、必ずご自身のPC本体をお持込みください。
- ・会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、HDMI(図参照)です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は「不要」に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。
- ・PCをご持参された方は、発表終了後、降壇時に、各会場のPCオペレーター席にてPCをお受け取りください。

3)発表データの登録(現地でご講演の場合)

- ・発表当日、必ずご発表会場のPCセンターにお越しください。
- ・セッション開始 30 分前までに、発表データの確認を行ってください。
- ・発表用のデータを差し替える場合は、PCセンターにて新しいデータのコピーをお預かりし、メディアはその場でお返しいたします。また、発表終了後、データは主催者側で責任を持って消去いたします。

※バックアップデータを持参されることをお勧めいたします。

<発表データ受付時間>

受付時間: 6月16日(木) 14:00-17:00

6月17日(金) 8:00-16:00

6月18日(土) 8:00-15:00

受付場所: パンフィコ横浜ノース3F ホワイエ

5. 利益相反(COI) について

- ・COI自己申告の標準に基づき、発表時に講演者・一般口演発表者は、利益相反(COI)の開示をお願いいたします。
- ・COI自己申告の基準については学会ホームページの利益相反細則第2条をご参照ください。
(http://www.kankyokansen.org/modules/about/index.php?content_id=24)

- 1) 学術集会口頭発表時、過去3年間にわたり申告すべきCOI状態がない場合、
- A) 発表者全員が、大学などの教育職・研究職、病院・医院職員、NPO法人などに所属
- B) 発表者の中に、企業を含む営利を目的とする団体などに所属している人がいる場合

日本環境感染学会 COI 開示

発表者名：◎ 環境太郎、○村□子、△原◇美、▽川○吉、◇井△郎、
☆田○夫、○田×子 (◎代表者)

A) 演題発表に関連し、
開示すべきCOI関係にある企業はありません。

B) 演題発表に関連し、
・○村□子、☆田○夫は「A製薬株式会社」に所属しています。
・その他に開示すべきCOI関係にある企業はありません。

- 1) 学術集会ポスター発表時、過去3年間にわたり申告すべきCOI状態がない場合、
- A) 発表者全員が、大学などの教育職・研究職、病院・医院職員、NPO法人などに所属
- B) 発表者の中に、企業を含む営利を目的とする団体などに所属している人がいる場合

日本環境感染学会 COI 開示

発表者名：◎ 環境太郎、○村□子、△原◇美、▽川○吉、◇井△郎、
☆田○夫、○田×子 (◎代表者)

A) 演題発表に関連し、
開示すべきCOI関係にある企業はありません。

B) 演題発表に関連し、
・○村□子、☆田○夫は「A製薬株式会社」に所属しています。
・その他に開示すべきCOI関係にある企業はありません。

- 2) 学術集会口頭発表時、過去3年間にわたり申告すべきCOI状態がある場合、

日本環境感染学会 COI 開示

発表者名：◎ 環境太郎、○村□子、△原◇美、▽川○吉、◇井△郎、
☆田○夫、○田×子 (◎代表者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業として、

- ・講演料：環境太郎 (A製薬、B製薬)、○村□子 (A製薬)
- ・原稿料：▽川○吉 (C薬品)
- ・受託研究・共同研究費：環境太郎 (A製薬)、○田×子 (A製薬)
- ・奨学寄付金：環境太郎 (A製薬、B製薬、D製薬)、○村□子 (A製薬)
△原◇美 (A製薬)、▽川○吉 (A製薬、C薬品)、

- 2) 学術集会ポスター発表時、過去3年間にわたり申告すべきCOI状態がある場合、

日本環境感染学会 COI 開示

発表者名：◎ 環境太郎、○村□子、△原◇美、▽川○吉、◇井△郎、
☆田○夫、○田×子 (◎代表者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業として、

- ・講演料：環境太郎 (A製薬、B製薬)、○村□子 (A製薬)
- ・原稿料：▽川○吉 (C薬品)
- ・受託研究・共同研究費：環境太郎 (A製薬)、○田×子 (A製薬)
- ・奨学寄付金：環境太郎 (A製薬、B製薬、D製薬)、○村□子 (A製薬)
△原◇美 (A製薬)、▽川○吉 (A製薬、C薬品)

- 注1. ①顧問、②株保有・利益、③特許使用料、④講演料、⑤原稿料、⑥受託研究・共同研究費、⑦奨学寄付金、寄付講座所属、⑧贈答品などの報酬のうち、COIがある項目だけを記載する。
- 注2. COI関係にある発表者名、企業・団体名を記載する。

- 注1. ①顧問、②株保有・利益、③特許使用料、④講演料、⑤原稿料、⑥受託研究・共同研究費、⑦奨学寄付金、寄付講座所属、⑧贈答品などの報酬のうち、COIがある項目だけを記載する。
- 注2. COI関係にある発表者名、企業・団体名を記載する。

第 37 回日本環境感染学会総会・学術集会プログラム

会長講演 6月16日 15:00-15:30 第1会場

座長: 小野 和代(東京医科歯科大学 統合診療機構)

コロナ時代の感染制御を学ぶ ～環境感染学会ができること～

吉田 正樹(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

副会長講演 6月16日 15:30-16:00 第1会場

座長: 吉田 正樹(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

コロナ時代の感染制御を学ぶ ～ICNの視点～

小野 和代(東京医科歯科大学 統合診療機構)

特別講演 1 6月17日 8:30-9:30 第1会場

座長: 大久保 憲(医療法人幸寿会平岩病院)

薬剤耐性菌の現状と今後の課題

松本 哲哉(国際医療福祉大学医学部 感染症学講座)

特別講演 2 6月18日 8:30-9:30 第1会場

座長: 小西 敏郎(東京医療保健大学 医療栄養学科)

自治体における新型コロナウイルス感染症危機管理 —東京 iCDC の発足とその活動—

賀来 満夫(東北医科薬科大学医学部 感染症学教室)

特別講演 3 6月18日 9:40-10:40 第1会場

座長: 岩田 敏(国立がん研究センター中央病院)

我が国における新型コロナ対策

岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

招請講演 1 6月17日 9:40-10:40 第1会場

座長: 賀来 満夫(東北医科薬科大学医学部 感染症学教室)

蚊媒介性感染症の制御の最前線

嘉糠 洋陸(東京慈恵会医科大学 熱帯医学講座)

招請講演 2 6月17日 10:50-11:50 第1会場

座長: 河野 茂(国立大学法人長崎大学)

感染症の数理モデル

西浦 博(京都大学 大学院医学研究科)

招請講演 3 6月18日 10:50-11:50 第1会場

座長:吉田 正樹(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

WHO から見る新興再興感染症をめぐる最近の動き

進藤 奈邦子(世界保健機関)

教育講演 1 6月17日 8:30-9:00 第9会場

座長:木津 純子(特定非営利活動法人 薬学共用試験センター)

消毒薬まるわかり解説

中川 博雄(長崎大学病院 薬剤部)

教育講演 2 6月17日 9:00-9:30 第9会場

座長:一山 智(滋賀県立総合病院)

細菌検査の流れと結果の読み方

龍野 桂太(三井記念病院 感染制御部)

教育講演 3 6月17日 9:30-10:00 第9会場

座長:戸塚 恭一(医療法人社団大坪会 北多摩病院)

地域を巻き込む抗菌薬適正使用活動のポイント

倉井 華子(静岡県立静岡がんセンター 感染症内科)

教育講演 4 6月17日 10:15-10:45 第9会場

座長:堀 誠治(東京慈恵会医科大学)

ワクチンと免疫応答

金城 雄樹(東京慈恵会医科大学 細菌学講座)

教育講演 5 6月17日 10:45-11:15 第9会場

座長:竹末 芳生(常滑市民病院 感染症科)

集団発生時の疫学調査の進め方

加來 浩器(防衛医科大学校 防衛医学研究センター)

教育講演 6 6月17日 11:15-11:45 第9会場

座長:高野 八百子(慶應義塾大学病院 感染制御部)

WHO 手指衛生多角的戦略に基づく“Train the Trainer” 手指衛生指導者育成セミナー : “Adapt to Adopt”

斎藤 浩輝(聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 救命救急センター・感染制御室)

教育講演 7 6月17日 14:30-15:00 第9会場

座長: 渡邊 都貴子(山陽学園大学看護学部)

COVID-19 クラスター対応でみえた感染制御のポイント

黒須 一見(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 実地疫学研究センター)

教育講演 8 6月17日 15:00-15:30 第9会場

座長: 荒川 創一(三田市民病院)

高齢者施設、重症心身障害児施設におけるクラスター対策のポイント

山岸 拓也(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

教育講演 9 6月17日 15:30-16:00 第9会場

座長: 針原 康(医療法人社団大坪会 東和病院)

感染予防のための個人防護具(PPE)とロジスティクス

満田 年宏(東京女子医科大学感染制御科)

教育講演 10 6月18日 8:30-9:00 第9会場

座長: 迎 寛(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野)

COVID-19 パンデミックが院内感染発生に与えた影響

掛屋 弘(大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学)

教育講演 11 6月18日 9:00-9:30 第9会場

座長: 吉川 晃司(東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター 感染制御部)

ノロウイルス感染症に対する病院感染対策—早期発見・早期隔離—

黒沼 幸治(札幌医科大学 医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座)

教育講演 12 6月18日 9:30-10:00 第9会場

座長: 加地 正英(函館五稜郭病院 総合診療科)

どうあるべきか 医療施設の空調管理

郡 明宏(鹿島建設(株)建築設計本部)

教育講演 13 6月18日 10:15-10:45 第9会場

座長: 前崎 繁文(埼玉医科大学 感染症科・感染制御科)

我が国の薬剤耐性菌の動向

菅井基行(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

教育講演 14 6月18日 10:45-11:15 第9会場

座長:二木 芳人(昭和大学医学部内科学講座 臨床感染症学部門)

感染症のこれまでとこれから～AMRと新型コロナウイルス感染症をどう捉えるか～

大曲 貴夫(国立国際医療研究センター 国際感染症センター)

教育講演 15 6月18日 11:15-11:45 第9会場

座長:石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

新型コロナウイルスの下水からの検出による疫学調査

北島正章(北海道大学大学院 工学研究院)

教育講演 16 6月18日 14:30-15:00 第9会場

座長:森屋 恭爾(東京大学医学部附属病院 感染制御部)

薬剤耐性菌対策としての環境制御の重要性と非接触型環境清浄化の展望

森兼 啓太(山形大学医学部附属病院)

教育講演 17 6月18日 15:00-15:30 第9会場

座長:舘田 一博(東邦大学 医学部 微生物・感染症学講座)

新たな感染症危機管理:COVID-19の経験を踏まえて

齋藤 智也(国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター)

Top Papers 6月17日 14:30-15:30 第7会場

座長:塚田 弘樹(東京慈恵会医科大学附属柏病院 感染制御部)

1. この1年間の感染制御領域の Top Ten Papers

本田 仁(東京都立多摩総合医療センター感染症科)

2. この1年間の感染制御領域の Top Ten Papers

森兼 啓太(山形大学医学部附属病院)

ベーシックレクチャー 1 6月17日 8:30-9:00 第12会場

座長:平松 玉江(国立がん研究センター東病院)

標準予防策

坂木 晴世(国際医療福祉大学大学院)

ベーシックレクチャー 2 6月17日 9:00-9:30 第12会場

座長:谷村 久美(公益社団法人 沖縄県看護協会)

飛沫・空気感染対策

森 美菜子(広島大学病院 感染制御部)

ベーシックレクチャー 3 6月17日 9:30-10:00 第12会場

座長: 渡邊 都貴子(山陽学園大学看護学部)

環境整備とゾーニング

大友 陽子(国際医療福祉大学成田病院 感染制御部)

ベーシックレクチャー 4 6月17日 10:15-10:45 第12会場

座長: 青山 恵美(愛知医科大学 看護学部)

サーベイランス

藤田 烈(国際医療福祉大学 未来研究支援センター)

ベーシックレクチャー 5 6月17日 10:45-11:15 第12会場

座長: 萬井 美貴子(医療法人 川崎病院)

接触感染対策と手指衛生

中根 香織(昭和大学病院 看護部)

ベーシックレクチャー 6 6月17日 11:15-11:45 第12会場

座長: 佐和 章弘(広島国際大学薬学部)

消毒薬について

北原 隆志(山口大学医学部附属病院 薬剤部)

ベーシックレクチャー 7 6月18日 9:00-9:30 第12会場

座長: 堀野 哲也(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

抗菌薬の投与設計とモニタリング

松元 一明(慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座)

ベーシックレクチャー 8 6月18日 9:30-10:00 第12会場

座長: 竹村 弘(聖マリアンナ医科大学 微生物学)

薬剤耐性菌の検査法

石井 良和(東邦大学 医学部 微生物・感染症学講座)

ベーシックレクチャー 9 6月18日 10:15-10:45 第12会場

座長: 吉田 耕一郎(近畿大学病院 感染対策室)

結核と感染対策

西村 知泰(慶應義塾大学 保健管理センター)

ベーシックレクチャー 10

6月18日 10:45-11:15

第12会場

座長: 高山 陽子(北里大学医学部附属病院新世界医療開発センター)

血液体液曝露時の対応

堀野 哲也(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

ベーシックレクチャー 11

6月18日 11:15-11:45

第12会場

座長: 時松 一成(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

病態から考えるインフルエンザと COVID-19 の感染対策

関 雅文(埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科)

シンポジウム 1

6月16日 15:00-17:00

第2会場

座長:岩崎 博道(福井大学医学部附属病院 感染制御部・感染症膠原病内科)

加藤 康幸(国際医療福祉大学成田病院 感染症科)

新興・再興感染症の感染対策

1. 呼吸器感染症(レジオネラ、鳥インフルエンザ、MERSを含む)

中村 造(東京医科大学病院 感染制御部・感染症科)

2. ウイルス性出血熱の感染対策

倭 正也(りんくう総合医療センター 感染症センター)

3. 蚊媒介感染症の感染対策 マラリア、デング熱など

保科 斉生(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

4. ダニ媒介感染症(日本紅斑熱、SFTS等)

岩崎 博道(福井大学医学部附属病院 感染制御部・感染症膠原病内科)

シンポジウム 2

6月16日 15:00-17:00

第3会場

座長:堀 賢(順天堂大学大学院 医学研究科 感染制御科学)

中澤 靖(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

COVID-19の効果的な予防策をめぐり

1. スパコン富岳による飛沫・飛沫核感染リスク評価のデジタルトランスフォーメーション

坪倉 誠(神戸大学大学院 システム情報学研究科)

2. マイクロ飛沫/エアロゾルによる感染伝播に対するエンジニアリング

田辺 新一(早稲田大学 創造理工学部 建築学科)

3. 医療施設内での COVID-19 感染症対策で知っておくべき換気に関すること

堀 賢(順天堂大学大学院 医学研究科 感染制御科学)

4. 感染性ウイルスの環境中における汚染状況

花木 秀明(北里大学大村智記念研究所)

シンポジウム 3

6月16日 15:00-17:00

第4会場

座長:竹末 芳生(常滑市民病院 感染症科)

松本 哲哉(国際医療福祉大学医学部 感染症学講座)

実践的耐性菌対策 -自施設で行っている工夫-

1. NICUにおける耐性菌対策

石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

2. ICNが実践する耐性菌ラウンド~接触予防策の適応を判断する~

一木 薫(兵庫医科大学病院 感染制御部)

3. アウトブレイクを発生させないための耐性菌の早期検知と対応

鍋谷 佳子(大阪大学医学部附属病院 看護部 感染制御部)

4. 環境調査の有効的活用法

塚田 真弓(東邦大学医療センター大森病院 感染管理部)

5. 耐性菌対策における地域連携

浮村 聡(大阪医科薬科大学病院 感染対策室)

シンポジウム 4

6月17日 8:30-10:00

第2会場

座長: 具 芳明(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野)

中島 一敏(大東文化大学 スポーツ・健康科学部 健康科学科)

VRE 対応の経験に学ぶ

1. 八戸市立市民病院での VRE 対応
大澤 純子(八戸市立市民病院 感染対策室)
2. 青森県立中央病院における VRE 感染対策と今後の課題
今 めぐみ(青森県立中央病院)
3. 海外・国内でのバンコマイシン耐性腸球菌(VRE)の分離状況
鈴木 里和(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 第1室)
4. Interhospital transmission of Vancomycin-resistant Enterococcus faecium in Aomori
齋藤 紀先(弘前大学大学院医学研究科 臨床検査医学講座)

シンポジウム 5

6月17日 8:30-10:00

第3会場

座長: 菅野 みゆき(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

中根 香織(昭和大学病院 看護部)

リンクナースの育成と活動の活性化に向けて

1. リンクナースのやる気スイッチを押し続ける鍵は「成果の可視化」と「コミュニケーション」
池田 知子(埼玉医科大学総合医療センター)
2. リンクナースとともに実践する手指衛生
橋本 麻子(国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)
3. リンクナースの活性化と育成
古谷 直子(亀田総合病院 地域感染症疫学・予防センター)

シンポジウム 6

6月17日 8:30-10:00

第4会場

座長: 一木 薫(兵庫医科大学病院 感染制御部)

大毛 宏喜(広島大学病院 感染症科)

高齢者施設における薬剤耐性菌対策の課題と対策

1. 高齢者介護施設における薬剤耐性菌保菌の実態と保菌の関連因子について
小椋 正道(東海大学 医学部 看護学科)
2. 高齢者医療施設における薬剤耐性菌保菌と予後の関連
矢原 耕史(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)
3. ファシリティマネジメントの考え方とその実践
吉田 眞紀子(東北医科薬科大学 医学部 感染症危機管理地域ネットワーク寄附講座)
4. 感染対策の今後のあり方
國島 広之(聖マリアンナ医科大学 感染症学講座)

シンポジウム 7

6月17日 8:30-10:00

第5会場

座長: 泉川 公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野)

掛屋 弘(大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学)

真菌感染症対策

1. 屋外環境中の病原真菌 一人獣共に見られる感染症としての視点からー
豊留 孝仁(帯広畜産大学 獣医学研究部門)
2. 病院環境中の真菌
田代 将人(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野)
3. 病原真菌の探索～住宅・大学病院・文化財保存施設・喀痰の真菌調査から～
川上 裕司(東京家政大学 環境教育学科 生物工学研究室)
4. 院内感染としての真菌症
渡辺 哲(千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野)

シンポジウム 8

6月17日 8:30-10:00

第6会場

座長: 金光 敬二(福島県立医科大学 感染制御学講座)

鍋谷 佳子(大阪大学医学部附属病院 看護部 感染制御部)

アウトブレイクの発生探知から効果的な関与と工夫

1. アウトブレイクの発生探知と初期対応
飯沼 由嗣(金沢医科大学 臨床感染症学)
2. コロナ禍で起きた VRE のアウトブレイク: 感染対策の再確認
岡田 恵代(大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部)
3. 注意すべき院内流入する耐性菌(MRSA・ESBL)とその対策
小野寺 直人(岩手医科大学附属病院 感染制御部)
4. 検査室から発信: *Clostridioides difficile* の感染制御
幸福 知己(一般財団法人 住友病院 臨床検査科)

シンポジウム 9

6月17日 10:15-11:45

第2会場

座長: 森兼 啓太(山形大学医学部附属病院)

川村 英樹(鹿児島大学病院 感染制御部)

CRE: もはや脅威ではないのか?

1. CRE の疫学ー発生動向調査と現場をつなぐ視点
島田 智恵(国立感染症研究所 実地疫学研究センター)
2. CRE アウトブレイクの経験
上平 朝子(国立病院機構大阪医療センター 感染制御部)
3. CRE の感染対策に関する基本とピットフォール
坪倉 美由紀(国立病院機構 大阪医療センター 感染制御部)
4. CRE: もはや脅威ではないのか ～CRE の検査～
佐藤 智明(国際医療福祉大学 成田病院 検査部)

座長:飯沼 由嗣(金沢医科大学 臨床感染症学)

土田 敏恵(兵庫医科大学大学院看護学研究科)

コロナ禍における感染防止に配慮した医療関係職種の教育～特に実習・演習に関して

1. 医学部における対応

山本 善裕(富山大学附属病院 感染症科)

2. コロナ蔓延下における日本赤十字豊田看護大学の臨地実習への教育的取り組み

下間 正隆(日本赤十字豊田看護大学)

3. 歯学部における対応

道 泰之(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 顎口腔外科学分野)

4. コロナ禍における医学教育のありかた ～診療現場における教育を中心に～

伊藤 俊之(滋賀医科大学 医学部 医学・看護学教育センター)

座長:大石 貴幸(済生会横浜市東部病院)

黒須 一見(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 実地疫学研究センター)

COVID-19 クラスター対応における自治体(行政)と医療機関での連携

1. COVID-19 クラスター対応における保健所の取り組み

渡邊 佳奈(高崎市保健所 保健医療部 保健予防課)

2. 衛生研究所での取り組み

鈴木 智之(滋賀県健康医療福祉部感染症対策課)

3. 都道府県における取り組み

黒澤 克樹(茨城県保健医療部感染症対策課)

4. 札幌市保健所クラスター対策班と共同して取り組んだ感染対策

萩野 貴志(NTT 東日本札幌病院 看護部)

座長:猪狩 英俊(千葉大学医学部附属病院 感染制御部)

堀野 哲也(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

HIV 患者の受け入れ施設での感染対策

1. HIV 患者の受け入れ施設での感染対策～クリニックでの対応～

柳澤 如樹(柳沢クリニック)

2. 高齢者施設における対応&middledot;対策

塩入 久美子(長岡赤十字病院 感染管理室)

3. HIV 患者の受け入れ施設での感染対策 —歯科医院での対応—

贄川 勝吉(にえかわ歯科医院)

4. HIV 患者の受け入れ施設での感染対策 ～透析施設での対応～

鈴木 裕子((医)慶寿会 さいたまつきの森クリニック 看護部)

座長:豊川 真弘(福島県立医科大学 保健科学部 臨床検査学科)

村木 優一(京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

ASTの効果的な運用と成果を出すためには-各職種役割と実践効果-

1. ASTにおける薬剤師の取り組みとその成果

尾崎 昌大(東海大学医学部附属八王子病院 薬剤科)

2. 微生物検出情報の活用と感染症診療への貢献

大城 健哉(那覇市立病院 医療技術部 検査室)

3. AST活動における看護師の役割と効果的なかわり

四宮 聡(箕面市立病院 感染制御部)

4. 感染症コンサルテーションとAST活動

具 芳明(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野)

座長:石井 良和(東邦大学 医学部 微生物・感染症学講座)

保科 斉生(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

動物由来感染症対策

1. 動物由来薬剤耐性菌の現状と抗菌薬の適正使用

臼井 優(酪農学園大学 獣医学群 獣医学類 食品衛生学ユニット)

2. 海産魚類養殖における抗菌剤使用の現状

福田 穰(大分県農林水産研究指導センター 水産研究部)

3. 動物由来感染症対策 愛玩動物の感染症と抗菌薬の適正使用

村田 佳輝(むらた動物病院)

4. 動物由来感染症と感染対策

保科 斉生(東京慈恵会医科大学 感染制御科)

座長:國島 広之(聖マリアンナ医科大学 感染症学講座)

吉澤 定子(東邦大学医学部臨床研究支援センター)

Clostridioides difficile 感染症に関わる感染制御

1. CDIの院内伝播総論

山岸 由佳(高知大学医学部 臨床感染症学講座)

2. *C. difficile* 感染症(CDI)の接触予防策

一木 薫(兵庫医科大学病院 感染制御部)

3. CDIの環境リスク

藤村 茂(東北医科薬科大学 大学院薬学研究科 臨床感染症学教室)

4. CDIのアウトブレイク対応

中村 敦(名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学)

シンポジウム 16

6月17日 14:30-16:00

第5会場

座長:川名 明彦(防衛医科大学校内科学講座(感染症・呼吸器))

新庄 正宜(慶應義塾大学医学部 小児科)

インフルエンザ『キホンから感染対策まで』

1. 子どものインフルエンザ

田村 大輔(自治医科大学 小児科)

2. 成人のインフルエンザ

藤田 次郎(おもと会グループ 大浜第一病院)

3. 看護師が行うインフルエンザ対策

田村 祐子(慶應義塾大学病院 看護部)

4. 医師が行うインフルエンザの感染対策

石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

シンポジウム 17

6月17日 16:15-17:45

第5会場

座長:新庄 正宜(慶應義塾大学医学部 小児科)

四柳 宏(東京大学医科学研究所 感染症分野)

新型コロナだけではなく 私たちに必要な予防接種

—“医療関係者のためのワクチンガイドライン第3版”とその活用—

1. ガイドラインのポイント

多屋 馨子(神奈川県衛生研究所)

2. 看護師の視点から

内田 美保(聖徳大学看護学部)

3. がん専門病院における Vaccine Preventable Diseases, VPD 予防の取り組み

小林 治(国立がん研究センター中央病院 感染症部・感染制御室)

4. まとめ・今後の展望

中野 貴司(川崎医科大学 小児科学)

シンポジウム 18

6月18日 8:30-10:00

第2会場

座長:佐藤 智明(国際医療福祉大学 成田病院 検査部)

高橋 聡(札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座)

新型コロナウイルスの院内感染対策としての検査のあり方

1. 新型コロナウイルスの院内感染対策としての検査のあり方

日暮 芳己(東京大学 医学部 附属病院 感染制御部)

2. 感染対策としての PCR 検査

泉川 公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野)

3. 抗原定量検査と院内感染対策

高橋 聡(札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座)

シンポジウム 19

6月18日 8:30-10:00

第3会場

座長:小野寺 直人(岩手医科大学附属病院 感染制御部)

西村 孝一郎(山形市立病院済生館 薬局)

ICT 活動における薬剤師の積極的な関与:実例集

1. 薬剤師が行う手指衛生遵守率向上への試み

高橋 佳子(兵庫医科大学病院 薬剤部)

2. With コロナ時代に求められる環境ラウンドと薬剤師が押さえておきたいポイント

千葉 博暁(東北公済病院 薬剤科 AST)

3. 抗菌薬の適正使用を推進するための工夫

丹羽 隆(岐阜大学 医学部 附属病院 薬剤部)

4. 薬剤師が担う感染対策地域連携

酒井 義朗(久留米大学病院 薬剤部)

シンポジウム 20

6月18日 8:30-10:00

第4会場

座長:金井 信一郎(信州大学 医学部 附属病院 感染制御室)

森兼 啓太(山形大学医学部附属病院)

環境制御

1. 環境制御が有用な病原体

金森 肇(東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 総合感染症学分野)

2. アンネトバクター集団発生の経験から考える環境整備の問題点

橋本 丈代(福岡大学病院 感染制御部)

3. 環境を消毒する必要性とその手段

西 圭史(日本大学 薬学部 薬剤師教育センター)

4. no-touch disinfection の有効性

北川 浩樹(広島大学病院 感染症科)

シンポジウム 21

6月18日 8:30-10:00

第5会場

座長:大友 陽子(国際医療福祉大学成田病院 感染制御部)

笹原 鉄平(自治医科大学附属病院 臨床感染症センター 感染制御部)

病院環境の整備:リスクのチェックと効果的な対策

1. 何とかしたい耐性菌患者のベッドサイド

野田 洋子(金沢医科大学病院 医療安全部 感染制御室)

2. やっぱり危ない汚物処理室・畜尿

佐藤 昭裕(KARADA 内科クリニック)

3. 実は怖い水道設備や水回りの環境

田中 恵美(順天堂大学医学部附属順天堂医院 感染対策室)

4. 改めて知りたい内視鏡室の環境

中澤 靖先生(東京慈恵会医科大学附属病院 感染対策部)

座長:上灘 紳子(鳥取大学医学部附属病院)

森 美菜子(広島大学病院 感染制御部)

COVID-19は感染対策の追い風になったのかー標準予防策の推進

1. 病棟での感染対策はどう変わったのか

上灘 紳子(鳥取大学医学部附属病院)

2. 外来・救急外来での感染対策はどう変わったのか

新居 晶恵(三重大学医学部附属病院 感染制御部)

3. 手術室での感染対策はどう変わったのか(術前スクリーニングを含む)

種岡 貴子(杏林大学医学部附属病院医療安全管理部感染対策室)

4. COVID-19で手指衛生に変化はあったのか

眞榮城 咲子(琉球大学病院 感染対策室)

座長:浜田 幸宏(東京女子医科大学病院 薬剤部)

松元 一明先生(慶應義塾大学(薬学部 薬効解析学講座))

こんなときどうする? TDMで異常な血中濃度になったら

1. ポリコナゾールの血中濃度が治療域にない場合

花井 雄貴(東邦大学薬学部 臨床薬学研究室)

2. アミノグリコシド系薬の血中濃度が治療域にない場合

藤居 賢(札幌医科大学附属病院 薬剤部)

3. もしもバンコマイシンの血中濃度が治療域になかったら

尾田 一貴(熊本大学病院 薬剤部)

4. テイコプラニン血中濃度評価の Tips

山田 智之(大阪医科薬科大学 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

座長:菅野 みゆき(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

中根 香織(昭和大学病院 看護部)

感染対策のためのコミュニケーションと交渉術

1. 感染対策のためのコミュニケーションと交渉術:人(管理者を含む)を動かす交渉術とは

本田 仁(東京都立多摩総合医療センター)

2. 自分の前に立ちはだかる壁を超えるためのスキル「コミュニケーション力」と「交渉術」

池田 知子(埼玉医科大学総合医療センター)

3. 組織・地域を巻き込む交渉術

浦上 宗治(佐賀大学医学部附属病院 感染制御部)

4. データを活かす交渉術

清祐 麻紀子(九州大学病院 検査部)

座長:西 順一郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野)

三嶋 廣繁(愛知医科大学病院 感染症科)

新たなワクチンと展望

1. コロナ時代の帯状疱疹ワクチン

渡辺 大輔(愛知医科大学 医学部 皮膚科学講座)

2. 小児のためのワクチン

森内 浩幸(長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 小児科)

3. HPV ワクチンの展望

高橋 聡(札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座)

4. 熱帯感染症におけるワクチン

有吉 紅也(長崎大学熱帯医学研究所)

座長:青木 洋介(佐賀大学医学部 国際医療学講座)

長谷川 直樹(慶應義塾大学医学部 感染症学教室)

結核を取り巻く話題

1. COVID-19による結核の疫学に対する影響

加藤 誠也(結核予防会結核研究所)

2. コロナ禍のもたらした抗酸菌検査の変化

上菘 義典(慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学)

3. COVID-19と結核

佐々木 結花(国立病院機構 東京病院 呼吸器センター 呼吸器内科)

4. 潜在性結核感染症の治療 up-to-date

猪狩 英俊(千葉大学 医学部 附属病院 感染制御部)

5. 医療関連感染としてのNTM症

伊藤 穰(名古屋市立大学 大学院医学研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学)

座長: 畑 啓昭(国立病院機構 京都医療センター 外科・感染制御部)

針原 康(医療法人社団大坪会 東和病院)

術野消毒の実際、どうしてますか～安全な手術と SSI 低下を目指して～

1. 消化器外科領域の安全で有効な術野消毒

畑 啓昭(国立病院機構 京都医療センター 外科・感染制御部)

2. 泌尿器科領域の安全で有効な術野消毒

安田 満(札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座)

3. 頭頸部再建外科

保富 宗城(和歌山県立医科大学医学部)

4. 産婦人科の術野消毒

吉村 和晃(産業医科大学若松病院)

5. 特別発言 安全で効果的な術野消毒に向けて

大久保 憲(医療法人幸寿会平岩病院)

座長: 石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

四宮 聡(箕面市立病院 感染制御部)

高齢者介護施設における新型コロナウイルスの感染対策

1. 高齢者福祉施設 COVID-19 クラスターにおける病院の役割

田中 健之(長崎大学病院 感染制御教育センター)

2. 新型コロナウイルス感染症に対する DMAT 対応

近藤 久禎(国立病院機構本部 DMAT 事務局)

3. 新型コロナウイルスに施設管理者としてどう対応するか

伊藤 慎介(公益社団法人地域医療振興協会 介護老人保健施設市川ゆうゆう)

4. 一般市の高齢者介護施設における新型コロナウイルスの感染対策

中沢 豊(松戸市 福祉長寿部)

5. 高齢者施設の COVID-19 対策における学会としての対応

菅原 えりさ(東京医療保健大学大学院 感染制御学)

座長:小野 和代(東京医科歯科大学 統合診療機構)

村上 啓雄(岐阜大学医学部附属地域医療医学センター/ぎふ総合健診センター)

感染制御のマネジメント、何が大事? ~COVID-19 対応を踏まえて~

1. 病院管理者の立場で考えるマネジメント

小池 竜司(東京医科歯科大学病院)

2. 感染症診療・感染制御のトップマネージャーの立場から考えるマネジメント

本田 仁(東京都立多摩総合医療センター感染症科)

3. 看護管理者の立場から考えるマネジメント

井川 順子(京都大学医学部附属病院 看護部)

4. 感染管理の実務者の立場から考えるマネジメント

三浦 美穂(久留米大学病院 感染制御部)

委員会企画 1 地域セミナー委員会

6月16日 15:00-17:00

第5会場

座長:掛屋 弘(大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学)

村上 啓雄(岐阜大学医学部附属地域医療医学センター/ぎふ総合健診センター)

高齢者・介護・福祉施設の感染対策:見えてきた課題と今後の取り組み

1. 医療機関の感染対策チームの視点からみた高齢者施設における問題点と改善策

寺坂 陽子(長崎大学病院 感染制御教育センター)

2. 都市部における社会福祉施設の感染対策支援体制の構築~クラスター支援の経験を通して見えてきた課題と今後の取り組み~

岡田 恵代(大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部)

3. 日本看護協会が行う高齢者施設における感染対策と育成支援の報告

森下 幸子(公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程)

4. 施設内感染対策における行政(特に保健所)との連携

三崎 貴子(川崎市健康安全研究所)

委員会企画 2 リスクコミュニケーション委員会

6月16日 15:00-17:00

第6会場

座長:中島 一敏(大東文化大学 スポーツ・健康科学部 健康科学科)

西 圭史(日本大学 薬学部 薬剤師教育センター)

ワクチンに関するコミュニケーションについて考える

1. リスクコミュニケーション総論

小杉 素子(静岡大学学術院工学領域)

2. クライシスコミュニケーションの実践 次の感染症危機対応に備える~

田崎 陽典(Tazaki コミュニケーションコンサルティング)

3. 新型コロナワクチンをめぐる市民の意識とリスクコミュニケーションー期待と不安のモザイクー

奈良 由美子(放送大学大学院 文化科学研究科 生活健康科学プログラム)

4. HPV ワクチンに関するリスクコミュニケーション

岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

委員会企画 3 マスギャザリング関連感染症対策委員会 6月16日 15:00-17:00 第7会場

座長:加來 浩器(防衛医科大学校 防衛医学研究センター)

菅原 えりさ(東京医療保健大学大学院 感染制御学)

東京 2020 大会での感染対策のレガシー

1. 東京 2020 大会における感染症イベントベースサーベイランス(EBS)の実際
笠松 亜由(国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース)
2. 輸入(寄生虫)感染症の検査と治療
加來 浩器(防衛医科大学校 防衛医学研究センター)
3. 薬剤耐性菌を考慮したインバウンド対策
藤村 茂(東北医科薬科大学 大学院薬学研究科 臨床感染症学教室)
4. インバウンド診療時の感染制御の課題
國島 広之(聖マリアンナ医科大学 感染症学講座)
5. 沖縄県における新型コロナウイルスの流行と観光再開
高山 義浩(沖縄県立中部病院)

委員会企画 4 日本環境感染学会ワクチン委員会 6月17日 8:30-10:30 第7会場

座長:岩田 敏(国立がん研究センター中央病院)

山岸 由佳(高知大学医学部 臨床感染症学講座)

1. MMRV
多屋 馨子(神奈川県衛生研究所)
2. 百日咳含有ワクチン
岡田 賢司(福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野)
3. B型肝炎ワクチン
金井 信一郎(信州大学 医学部 附属病院 感染制御室)
4. 髄膜炎菌
山岸 由佳(高知大学医学部 臨床感染症学講座)
6. 新型コロナウイルス
中野 貴司(川崎医科大学 小児科学)

委員会企画 5 国際委員会1 6月17日 8:30-10:00 第8会場

APIC とのジョイントプログラム(同時通訳)

座長:麻木 園子(市立秋田総合病院)

山口 征啓(コネクト合同会社、健和会大手町病院)

Risk Communication during COVID-19 Pandemic: Key skills needed as healthcare professionals

1. Risk Communication During the COVID-19 Pandemic: Lessons Learned
Linda Dickey (University of California, Irvine Health, WA, USA, APIC President)
2. コロナ禍における医療従事者に求められるリスクコミュニケーション・クライシスコミュニケーション
岡部信彦(川崎市健康安全研究所)

SHEA とのジョイントプログラム(同時通訳)

座長:岡本 耕(東京大学医学部附属病院 感染症内科)

金森 肇(東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 総合感染症学分野)

本田 仁(東京都立多摩総合医療センター 感染症科)

1. Payel Patel (University of Michigan Infectious Disease Clinic)
2. Elizabeth Dodds Ashley (Duke University Medical Center)

座長:泉川 公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野)

櫻井 滋((財)みちのく愛隣協会 東八幡平病院)

呼吸器感染症パンデミック下の避難所感染対策

1. JSIPC-DICT(災害時感染制御支援チーム)のあゆみと現況
櫻井 滋((財)みちのく愛隣協会 東八幡平病院)
2. 新型コロナウイルスパンデミック下の行政の取り組み
緒方 剛(茨城県 潮来保健所)
3. DICT 賛助企業チームの取り組み
菅原 えりさ(東京医療保健大学大学院 感染制御学)
4. 呼吸器感染症パンデミック下の避難所感染対策 関西圏での備え
古宮 伸洋(日本赤十字社和歌山医療センター)
5. DICT 活動におけるDMATとの連携
高山 和郎(東京大学医学部附属病院薬剤部)

座長:笠原 敬(奈良県立医科大学大学院医学研究科感染病態制御医学 感染症センター)

操 華子(静岡県立大学 看護学部看護学科)

あなたの病院にもアウトブレイクがやってくる

ロールプレイ担当:丹羽 隆(岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)

小野 和代(東京医科歯科大学 統合診療機構)

山田 智之(大阪医科薬科大学 薬剤部)

佐藤 智明(国際医療福祉大学 成田病院 検査部)

菊地 義弘(宮城県立かんセンター 感染対策室)

森兼 啓太(山形大学医学部附属病院)

笠原 敬(奈良県立医科大学大学院医学研究科感染病態制御医学 感染症センター)

座長:飯沼 由嗣(金沢医科大学 臨床感染症学)

柳原 克紀(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野)

薬剤耐性菌感染対策の効果的な実践と新しい技術の活用

1. 迅速な薬剤耐性菌の検出

小佐井 康介(長崎大学病院 臨床検査科/検査部)

2. COVID-19 流行期における薬剤耐性菌感染対策

菅野 みゆき(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

3. 薬剤耐性菌の遺伝子解析から分かること

嵯峨 知生(秋田大学 医学部 附属病院 感染制御部)

4. AST のタスクフォース-多剤耐性菌治療の観点から-

浜田 幸宏(東京女子医科大学病院 薬剤部)

座長:坂木 晴世(国際医療福祉大学大学院)

高野 八百子(慶應義塾大学病院 感染制御部)

NICU を取り巻くさまざまな課題-ICT としてどう立ち向かう?-

1. COVID-19 における新生児管理の課題

森岡 一郎(日本大学 医学部 小児科)

2. NICU の面会の現状と課題

立花 亜紀子(地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立小児医療センター 看護部)

3. CDC:NICU における感染予防と管理のための勧告:黄色ブドウ球菌

八木 哲也(名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染制御学)

4. NICU における中心静脈ラインの管理

美島 路恵(東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全管理部門 感染対策部)

座長：高野 八百子(慶応義塾大学病院)

藤田 烈(国際医療福祉大学)

JHAIS の呼吸 害の型 サーベイランス斬り

1. SSI サーベイランス報告
佐和 章弘(広島国際大学)
2. デバイスサーベイランス報告①:ICU・一般病棟部門
藤田 烈(国際医療福祉大学)
3. デバイスサーベイランス報告②:NICU 部門
坂木 晴世(国際医療福祉大学)
4. 事例判定:SSI
清水 潤三(市立豊中病院)
5. 事例判定:CLABSI
窪田 志穂(国立国際医療研究センター病院)
6. 事例判定:CAUTI
縣 智香子(東京医科歯科大学大学院)
7. 事例判定:VAE
佐々木 顕子(北里大学病院)

座長:関谷 紀貴(がん・感染症センター都立駒込病院 感染制御科)

吉田 眞紀子(東北医科薬科大学 医学部 感染症危機管理地域ネットワーク寄附講座)

換気の評価と改善

1. COVID-19 感染対策サマリー
坂本 史衣(聖路加国際病院 QI センター感染管理室)
2. 換気に関する基礎知識
岡 幸彦(アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー EPS 事業推進室)
3. COVID-19 クラスタ感染が発生した医療施設の空調換気性状
林 基哉(北海道大学大学院 工学研究院 建築都市部門)
4. 換気の評価と改善への取り組み
古谷 直子(亀田総合病院 地域感染症疫学・予防センター)

合同シンポジウム 1 精神科領域の感染対策を考える会

6月16日 15:00-16:30

第8会場

座長:糠信 憲明(広島国際大学 看護学部)

別所 千枝(広島厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院)

コロナ禍を踏まえた精神科領域の感染対策

1. 精神科病院の感染対策の特殊性とコロナ禍における対応

鈴木 健一(地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター)

2. クラスタ発生病院への感染対策支援から学んだこと

西村 和子(公益財団法人井之頭病院 感染防止対策室)

3. 「精神科領域の感染制御を考える会」会員施設でのコロナ対策の実際～これまでのコロナ対策と今後の対策のありかた～

川内 健史(医療法人社団 碧水会 長谷川病院)

4. COVID 感染対策における精神科病棟の現状 -厚生労働科学研究・障害者総合福祉推進事業を通して-

糠信 憲明(広島国際大学 看護学部)

合同シンポジウム 2 外科感染症学会

6月18日 10:15-11:45

第6会場

座長:大毛 宏喜(広島大学病院 感染症科)

渋谷 智恵(公益社団法人日本看護協会看護研修学校)

手術室での感染対策手技を見ようー消化器外科編

1. プレゼンター

畑 啓昭(国立病院機構 京都医療センター 外科・感染制御部)

2. 特別発言

大久保 憲(医療法人幸寿会平岩病院)

合同シンポジウム 3 職業感染制御研究会

6月18日 10:15-11:45

第7会場

座長:國島 広之(聖マリアンナ医科大学 感染症学講座)

満田 年宏(東京女子医科大学 感染制御科)

新型コロナウイルスパンデミック期における職業感染予防策と危機管理

1. 筋肉内注射に関連した針刺し切創の実態と予防策

細見 由美子(International Safety Center)

2. 新型コロナウイルス感染症の対応時における PPE 不足の実態調査

網中 眞由美(国立看護大学校)

3. クラスタが発生した施設における PPE 利用を含む職業感染管理の実態と課題

黒須 一見(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 実地疫学研究センター)

4. COVID-19 対策における N95 レスピレーター(N95/DS2 マスク)の除染と再利用及び N95DECON の活動

吉川 徹(労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)

5. 医療用感染防護具の適正使用等に係る厚生労働省の研究班の取り組みについて

満田 年宏(東京女子医科大学 感染制御科)

共催シンポジウム ギリアド・サイエンシズ株式会社 6月17日 16:00-17:30 第2会場

座長:大毛 宏喜(広島大学大学院医学研究科 感染症科)

これからのCOVID-19ペイシェントフロー

1. これまでの感染症対策からの学びと今後の課題:市民の行動変容とVaccine hesitancy

町田 征己(東京医科大学 公衆衛生学分野 / 東京医科大学病院 感染制御部)

2. これからのCOVID-19ペイシェントフロー

出雲 雄大(日本赤十字社医療センター 呼吸器内科)

パネルディスカッション 6月18日 8:30-10:00 第6会場

座長:大毛 宏喜(広島大学病院 感染症科)

清水 潤三(市立豊中病院)

外科医の取扱説明書

1. 美島 路恵(東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全管理部門 感染対策部)
2. 鍋谷 佳子(大阪大学医学部附属病院 看護部 感染制御部)
3. 吉田 理香(東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学)
4. 一木 薫(兵庫医科大学病院 感染制御部)

私立医科大学病院感染対策推進会議 6月18日 14:30-15:30 第8会場

座長:中澤 靖(東京慈恵会医科大学附属病院感染対策部)

COVID-19 パンデミックが病院の感染対策に与えた影響

1. 耐性菌の発生状況に与えた影響
安藤 隆(東京慈恵会医科大学第三病院)
2. 抗菌薬使用量に与えた影響
小林 義和(北里大学北里研究所病院)
3. 手指衛生剤消費量に与えた影響
小松崎 直美(順天堂大学医学部附属順天堂医院)

ICD 講習会 6月16日 17:00-18:30 第8会場

座長:黒須一見(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 実地疫学研究センター)

徳江 豊(群馬大学医学部附属病院 感染制御部)

新型コロナウイルス感染症の感染対策

1. COVID-19 が疑われた時の感染対策
山岸 由佳(高知大学医学部 臨床感染症学講座)
2. 病院内の COVID-19 アウトブレイク事例
黒須 一見(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 実地疫学研究センター)
3. 施設内の COVID-19 アウトブレイク事例
吉田 敦(東京都健康安全研究センター)
4. 医療従事者の新型コロナワクチン接種における課題と対策
坂本 史衣(聖路加国際病院 QI センター感染管理室)

6月17日 ランチョンセミナー 12:10～13:10

ランチョンセミナー1 アステラス製薬株式会社/デンカ株式会社 第1会場

座長:石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

医療関係者の予防接種 ～COVID-19 とインフルエンザの対応を含めて～

演者:中野 貴司(川崎医科大学 小児科学)

ランチョンセミナー2 ウシオ電機株式会社 第2会場

座長:松本 哲哉(国際医療福祉大学 医学部感染症学講座/成田病院 感染制御部)

“有人環境で活用される波長 222nm 紫外線消毒技術の最前線

①院内での Care222®の活用と導入

演者:松本 哲哉(国際医療福祉大学 医学部感染症学講座/成田病院 感染制御部)

②眼の安全性と除菌効果 - 動物試験から長期前向き臨床観察まで -

演者:海津 幸子(島根大学 医学部眼科学講座)

ランチョンセミナー3 テルモ株式会社 第3会場

座長:大久保 憲(医療法人 幸寿会 平岩病院)

サイレントパンデミック時代の環境整備ー紫外線技術の最新エビデンスー

演者:大毛 宏喜(広島大学病院 感染症科)

ランチョンセミナー4 株式会社ジェイ・エム・エス 第4会場

座長:満田 年宏(東京女子医科大学病院 総合感染症・感染制御部 感染制御科)

感染防止のための環境衛生 ～ニードルレスコネクタ表面の汚染防止～

演者:梅澤 和夫(東海大学医学部総合診療学系救命救急学/

東海大学医学部附属病院医療監査部院内感染対策室)

ランチョンセミナー5 サノフィ株式会社 第5会場

座長:賀来 満夫(東北医科薬科大学医学部 感染症学教室)

日本における髄膜炎菌感染症のリスクと予防

西 順一郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野/

鹿児島大学病院 感染制御部)

ランチョンセミナー6 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 第6会場

座長: 志馬 伸朗(広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学)
血管アクセスデバイスとしての末梢挿入式中心静脈カテーテルの位置づけ
-血液内科の立場から-
演者: 橋本 由徳(鳥取県立中央病院 血液内科)

ランチョンセミナー7 スリーエムジャパン株式会社 第7会場

座長: 森兼 啓太(山形大学医学部附属病院 検査部・感染制御部)
看護職員に向けた洗浄・滅菌に対する教育の取組み～ICT が滅菌供給部門に介入する意義～
大津 佐知江(大分県立病院 感染管理認定看護師)

ランチョンセミナー8 MSD 株式会社 第8会場

座長: 青木 洋介(佐賀大学医学部 国際医療学講座 臨床感染症学分野)
①抗菌薬の特徴を考慮した院内肺炎治療の考え方
演者: 中村 茂樹(東京医科大学 微生物学分野)
②AST が関わる薬剤耐性グラム陰性桿菌感染症と治療の動向
演者: 千酌 浩樹(鳥取大学医学部臨床感染症学講座)

ランチョンセミナー9 杏林製薬株式会社 第9会場

座長: 竹末 芳生(常滑市民病院 感染症科)
With コロナ時代に知っておくべき感染制御
野田 洋子(金沢医科大学病院 医療安全部感染制御室)

6月17日 イブニングセミナー 16:30～17:30

イブニングセミナー1 Meiji Seika ファルマ株式会社 第3会場

座長: 金光 敬二(福島県立医科大学医学部 感染制御学講座)
COVID-19における検査の変遷とこれから
青木 弘太郎(東邦大学 医学部医学科 微生物・感染症学講座)

イブニングセミナー2 株式会社モレーンコーポレーション 第4会場

座長: 一山 智(滋賀県立総合病院)
新型コロナウイルス禍における災害への備え～東日本大震災を経験した石巻赤十字病院の取り組み～
演者: 西條 美恵(石巻赤十字病院 感染管理室)

6月18日 ランチョンセミナー 12:10～13:10

ランチョンセミナー10 O&M Halyard Japan 合同会社 第1会場

座長:高橋 聡(札幌医科大学 医学部 感染制御・臨床検査医学講座)

COVID-19 パンデミックを通じて実感したこと ～顔面曝露対策の必要性～

演者:小針 朱子(福島県立医科大学附属病院 感染制御部)

ランチョンセミナー11 アステラス製薬株式会社 第2会場

座長:柳原 克紀(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野
(臨床検査医学))

C.difficile 感染症診療と感染制御 ～再発をさせないために～

演者:國島 広之(聖マリアンナ医科大学 感染症学講座)

ランチョンセミナー12 サラヤ株式会社 第3会場

座長:泉川 公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野/
長崎大学病院 感染制御教育センター)

医療環境のシンクを含めた湿潤環境における感染リスクとその対策

座長:中村 造(東京医科大学病院 感染制御部・感染症科)

ランチョンセミナー13 アボット ダイアグノスティクスメディカル株式会社 第4会場

座長:飯沼 由嗣(金沢医科大学 臨床感染症学・感染症科)

COVID-19 の診療と感染対策 -検査の活用や今後の動向を含めて-

演者:松本 哲哉(国際医療福祉大学 医学部感染症学講座/
国際医療福祉大学 成田病院感染制御部)

ランチョンセミナー14 グラクソ・スミスクライン株式会社 第5会場

座長:岩田 敏(国立がん研究センター中央病院 感染症部/感染制御室)

医療関係者の带状疱疹予防の重要性について考える～医療関係者のためのワクチンガイドラインより～乾燥組換え带状疱疹ワクチン シングリックス筋注用を中心に

演者:三嶋 廣繁(愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学)

ランチョンセミナー15 日本ポール株式会社 第6会場

座長:館田 一博(東邦大学医学部 微生物・感染症学講座)

水処理エンジニアによるレジオネラ対策の実際

演者:縣 邦雄(アクアス株式会社)

ランチョンセミナー16 ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフェアーズ本部 第7会場

座長: 四柳 宏(東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野)

いろいろなチームで考える HIV 感染症の課題とこれからの診療

演者: 今橋 真弓(独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター臨床研究センター
感染・免疫研究部 感染症研究室)

ランチョンセミナー17 丸石製薬株式会社 第8会場

座長: 八木 哲也(名古屋大学大学院 医学系研究科 臨床感染統御学)

AMR 対策と地域連携 ～ポストパンデミックを見据えて～

演者: 具 芳明(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野)

6月17日 午前 10会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題01 COVID-19ク ラスター1	加藤 英明 横浜市立大学附属病 院感染制御部/医学 部血液免疫感染症内 科	01-1	8:30	症候群サーベイランスが早期探知につながったオミクロン株による院内COVID-19集団感染事例	鹿児島大学病院 感染制御部	川村 英樹
		01-2	8:40	COVID-19 2種類の株が侵入し収束させるのに難渋したクラスター事例の要因分析	大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部	野々瀬 由佳
		01-3	8:50	当院におけるCOVID-19クラスター発生と要因	福島労災病院 薬剤部	杉山 昌宏
一般演題02 COVID-19ク ラスター2	中村 貴枝子 東京都健康安全研究 センター	02-1	9:00	COVID-19クラスター発生の要因分析～感染伝播と身体的接触の関係性～	独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター	浅黄谷 美里
		02-2	9:10	中小病院での新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の院内発生を経験して	医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院 ICT	篠原 清美
		02-3	9:20	院内の新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) クラスタ発生時におけるPCR検査実施のためのICTの役割	福井大学医学部附属病院 検査部	菅原 紀里
一般演題03 COVID-19ク ラスター3	和田 靖之 東京慈恵会医科大学 附属柏病院 小児科	03-1	9:30	小児病院におけるCOVID-19院内事例の経験	埼玉県立小児医療センター	古市 美穂子
		03-2	9:40	回復期病棟におけるCOVID-19クラスターの経験から～発症から治療・終息まで感染対策と環境整備の考察～	戸畑けんわ病院	酒見 美幸
		03-3	9:50	休憩室に起因した医療従事者の新型コロナウイルス感染症の集団感染	国際医療福祉大学大学院	坂木 晴世
一般演題04 COVID-19感 染対策1	川西 史子 大阪医科薬科大学 病院 感染対策室	04-1	10:15	コメディカル各職種の業務に応じた新型コロナウイルス感染防止対策マニュアルの作成	射水市民病院	脇田 真之
		04-2	10:25	BCPを意識した新型コロナウイルス感染症施設内感染専門サポートチームの活動	京都府新型コロナウイルス感染症施設内感染専門サポートチーム	松尾 友子
		04-3	10:35	当院におけるコロナ対応看護師支援プログラム「COVID-19サポートパッケージ」の実践と評価	東京医科歯科大学病院	渡邊 由香
一般演題05 COVID-19感 染対策2	徳谷 純子 奈良県立医科大学附 属病院 感染管理室	05-1	10:45	新型コロナウイルス家庭内感染による院内持ち込みゼロへの取り組み	医療法人社団幸隆会 多摩丘陵病院	辻 奈津美
		05-2	10:55	オミクロン株流行期における医療従事者のCOVID-19家庭内感染の実態	公立昭和病院 感染管理部	一ノ瀬 直樹
		06-1	11:05	職員のSARS-CoV2感染が確認された救命病棟における管理対策～稼働再開に向けた当院での対策～	堺市立総合医療センター	松田 祥子
一般演題06 COVID-19感 染対策3	坂口みきよ 国立研究開発法人 国立国際医療研究セ ンター病院AMR臨床 リファレンスセンター	06-2	11:15	慢性期の脳神経内科病棟において発生したCOVID-19院内発生事例に要した感染対策費用	独立行政法人国立病院機構天竜病院	高山 直樹
		06-3	11:25	新型コロナウイルス感染症からすべての職員を守る多角的戦略	佐賀県医療センター好生館	稗田 文代

6月17日 午後 10会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題07 COVID-19感染対策4	縣 智香子 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野	07-1	14:30	新型コロナウイルス陽性入院患者の血液透析の継続	独立行政法人国立病院機構別府医療センター	福本 渚
		07-2	14:40	COVID-19第6波における当院での職員感染予防の取組	かわぐち心臓呼吸器病院	須藤 小百合
		07-3	14:50	COVID-19患者周辺の環境表面におけるウイルス汚染実態調査	花王株式会社生物科学研究所	早瀬 温子
一般演題08 COVID-19治療薬	小林 治 国立がん研究センター中央病院 感染症部	08-1	15:00	COVID-19宿泊療養患者におけるモルヌピラビル有用性の検討	医療法人平成博愛会 博愛記念病院	梅井 康宏
		08-2	15:10	レムデシビル投与中COVID-19感染症におけるACE関連薬の併用効果	加古川中央市民病院 薬剤部	長谷川 浩司
		08-3	15:20	COVID-19に対するレムデシビル投与と徐脈発生の関連性	広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院	小浦 智子
		08-4	15:30	ニルマトレビル錠/リナビル錠の薬剤部門システムにおける併用禁忌の確立	関西電力病院 ICT	眞継 賢一

6月17日 午前 11会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題O9 COVID-19検査1	山口 敏行 東京慈恵会医科大学 附属柏病院 感染制御部	O9-1	8:30	合唱を伴うイベントのコロナ対策に歌唱者への抗原定性検査を実施した活動報告	医療法人北辰会天の川病院 看護部	北村 悦子
		O9-2	8:40	ナノスーツ法と卓上走査型電子顕微鏡を用いたSARS-CoV-2イムノクロマトグラフィの高感度定量的診断法の開発	浜松医科大学 ナノスーツ開発研究部	河崎 秀陽
		O9-3	8:50	当院における第4波、第5波時に実施した入院時新型コロナウイルスPCR検査の評価	松戸市立総合医療センター 感染症内科/院内感染対策室	高柳 晋
一般演題 O10 COVID-19検査2	小林 寅結 東邦大学	O10-1	9:00	SARS-CoV-2抗原定量検査とPCR検査を併せた運用の報告	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	長谷 健二
		O10-2	9:10	COVID-19患者受け入れ医療機関におけるSARS-CoV-2検査体制の整備～ICTにおける臨床検査技師としての役割～	公立甲賀病院	加藤 香
		O10-3	9:20	新型コロナウイルス感染症検査診断法の比較	大阪大学 医学部附属病院 感染制御部	吉岡 範
一般演題 O11 COVID-19症例1	吉川 晃司 東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 感染制御部	O11-1	9:30	兵庫県立丹波医療センターにおけるCOVID-19症例の経験(第2報)	兵庫県立丹波医療センター	西崎 朗
		O11-2	9:40	第5波におけるCovid-19重点医療機関12床の入院患者に関する検討	医療法人財団慈生会 野村病院	佐藤 文哉
		O11-3	9:50	新型コロナウイルス感染症専門A病院における死亡症例の検討	社会医療法人さくら会 さくら会病院	高尾 美希
一般演題 O12 COVID-19症例2	小林 美奈子 日本医科大学武蔵小杉病院 感染制御部	O12-1	10:15	当院におけるコロナ感染者受け入れ態勢とその実際第5波、第6波を経験して	石狩病院	菊地 一公
		O12-2	10:25	COVID-19罹患妊婦の臨床像に関する検討—第5波と第6波の比較—	大阪医科薬科大学病院 感染対策室	浮村 聡
		O12-3	10:35	新型コロナウイルス感染妊婦の受け入れと感染制御活動	高槻病院	片山 義規
一般演題 O13 COVID-19その他	柴谷 涼子 公益社団法人大阪府看護協会 政策・企画・看護開発部	O13-1	10:45	コロナ禍における看護職員のメンタルヘルス調査	大分県立病院 感染管理室	大津 佐知江
		O13-2	10:55	新型コロナウイルス感染症入院患者の後遺症アンケート調査	東京都立駒込病院 看護部	川上 美砂
		O13-3	11:05	重症COVID-19患者の自宅への退院支援～動画や写真を活用した家族との情報共有～	横浜市民市民病院	芦邊 リツ子
		O13-4	11:15	Googleスプレッドシートを活用した、COVID-19後方支援病棟の病床情報共有システム(FRESH後方支援病院)について	コネクト合同会社	山口 征啓

6月17日 午後 11会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O14 教育・啓発1	家入 裕子	O14-1	14:30	生活の場を支える多職種職員による感染対策演習の効果	国立療養所多磨全生園	関 由貴子
		O14-2	14:40	感染管理院内認定看護師教育へのICTメンバーの参画	マツダ株式会社マツダ病院	宗本 幹枝
	公立大学法人 山口 県立大学 看護栄養 学部	O14-3	14:50	新型コロナウイルス感染症対応看護師への感染対策指導の方法と有効性	防衛医科大学校病院	市江 希
		O14-4	15:00	外国人看護職員の感染対策に対する意識調査	医療法人社団 葵会 柏たなか 病院 ICT	嘉数 伸二
一般演題 O15 NICU	佐藤 明子	O15-1	15:10	NICUにおけるMRSA保菌の背景に関する実態調査	金沢大学附属病院	南 瑠子愛
		O15-2	15:20	NICU・GCUにおけるMRSAアウトブレイクゼロを実現した対策に関する報告	東京慈恵会医科大学附属病院 NICU	石田 彩子
	大崎市民病院	O15-3	15:30	NICU/GCU入院中の児の培養検出状況の変化 ～水周り環境の衛生管理改善活動を踏まえて～	昭和大学横浜市北部病院	大岡 久美
		O15-4	15:40	新生児集中治療室のアクティブスクリーニングによる多剤耐性グラム陰性桿菌の検出状況	国立成育医療研究センター 感 染制御部	相葉 裕幸

6月17日 午前 13会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O16 手指衛生1	美島 路恵 東京慈恵会医科大学 附属病院 感染対策 部	O16-1	8:30	擦式アルコール製剤による手指の除菌効果におよぼす 鼻腔常在黄色ブドウ球菌(<i>Staphylococcus aureus</i>)の影響	東邦大学看護学部 感染制御学	榎本 美郷
		O16-2	8:40	手指衛生に影響した動機付け因子の調査	金沢医科大学病院	遠島 美幸
		O16-3	8:50	岐阜式PNSを活用した手指衛生の直接観察方法の検討	岐阜大学医学部附属病院 生体 支援センター	土屋 麻由美
一般演題 O17 手指衛生2	富安 純子 東京女子医科大学病院 総合感染症・感染 制御部	O17-1	9:00	手指衛生実施回数増加に向けた取り組み	NTT東日本札幌病院 8階病棟	桑原 理江
		O17-2	9:10	感染リスクの高い診療科での感染リクナーズの取り組み～手指衛生ナンバーワンを目指して～	千葉県がんセンター	小沢 里紗
		O17-3	9:20	手指衛生遵守に向けた5か年計画ー3年目の中期評価ー	NTT東日本札幌病院 感染管理 推進室	金子 陽香
一般演題 O18 手指衛生3	濁川 博子 東京通信病院 感染症内科	O18-1	9:30	Train the Trainer in hand hygieneーJapanーWHO手指 衛生多角的戦略に基づく手指衛生指導者育成セミナーー “Trainer”の経験	秀明大学看護学部	倉骨 美恵子
		O18-2	9:40	ナッジを活用した手指衛生アドヒアランス向上の取り組み	市立豊中病院	鈴木 徳洋
		O18-3	9:50	透析室における手指衛生遵守率向上のための取り組み	慶應義塾大学病院血液浄化・透 析センター	吉田 理
一般演題 O19 血流感染症1	千葉 均 千葉大学医学部附属 病院 感染制御部	O19-1	10:15	日本の単一ECMOセンターにおけるrespiratory ECMO 関連血流感染症(ECMOーCLABSI)の実態とCOVIDー19 の影響(記述疫学研究)	東京都立多摩総合医療センター 感染対策室	鍼田 慎平
		O19-2	10:25	新型コロナウイルス感染症 重症・中等症患者における 中心静脈カテーテル関連感染血流感染リスク因子の検討	兵庫医科大学病院	石川 かおり
		O19-3	10:35	新型コロナウイルス感染症患者における中心静脈カ テーテル関連血流感染低減に向けた取り組み	国立がん研究センター中央病院	櫻田 直也
一般演題 O20 血流感染症2	堤 徳正 筑波大学附属病院	O20-1	10:45	CLABSI発生率の低減に向けた取り組みー中心静脈カ テーテル早期抜去フローチャートを使用してー	トヨタ記念病院	倉元 千春
		O20-2	10:55	皮下埋没型中心静脈ポート(CVポート)関連血流感染 防止策と課題	金沢医科大学病院 感染制御室	中川 佳子
		O20-3	11:05	300床以下の中小規模病院における中心静脈カテー テル刺入部の管理の実態	国際医療福祉大学大学院	浅野 恵子
一般演題 O21 アウトブレイク1	藤田 昌久 日本医科大学附属 病院	O21-1	11:15	COVID-19危機的状況下のICUで発生したアシネトバク ターアウトブレイクを経験して	大阪赤十字病院	小谷 奈穂
		O21-2	11:25	COVID-19重症病棟における <i>Stenotrophomonas maltophilia</i> 感染の集積に対する取組	医療法人康幸会 かわぐち心臓 呼吸器病院	大河原 恵
		O21-3	11:35	院内感染対策とアウトブレイク対応に関する病院間と行政の連携	国立看護大学校	飯干 恵子

6月17日 午後 13会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O22 耐性菌	中村 茂樹 東京医科大学 微生物学分野	O22-1	14:30	長崎県下中核病院における薬剤耐性菌の年次推移	長崎大学病院 検査部	塚本 千絵
		O22-2	14:40	当院入院患者における薬剤耐性菌の分離状況～院内持ち込み比率から見た今後の感染対策についての検討～	川崎医科大学附属病院	世良 紳語
		O22-3	14:50	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌の遺伝子分類と医療費の検討	明治薬科大学公衆衛生・疫学研究室	武藤 隆成
		O22-4	15:00	地域中規模病院入院患者におけるバンコマイシン耐性腸球菌感染症の現状と対策への取り組み	大分県杵築市立山香病院	羽田野 佳哉
一般演題 O23 ウイルス感染症	奥川 周 東京大学医学部附属 病院 感染症内科	O23-1	15:10	コロナ禍におけるSARS-CoV-2以外の呼吸器感染症ウイルスの検出状況	浜松医科大学医学部附属病院 検査部	長尾 侑紀
		O23-2	15:20	コロナ禍における小児病棟でのノロウイルスアウトブレイク事例の報告	東京医科大学病院	奥川 麻美
		O23-3	15:30	HBV再活性化予防に対する当院検査部の取り組み	長崎大学大学院 医歯薬学総合 研究科 病態解析・診断学分野	加勢田 富士子
		O23-4	15:40	当院のサイトメガロウイルス(CMV)抗体陽性ドナーから抗体陰性レシピエント腎移植の対策	国立病院機構水戸医療センター 外科	小崎 浩一

6月17日 午前 14会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O24 抗菌薬適正 使用1	池谷 修 慶應義塾大学病院 薬剤部・感染制御セ ンター	O24-1	8:30	薬剤耐性対策に係る茨城県内医師の意識調査	茨城県衛生研究所 企画情報部	吉田 友行
		O24-2	8:40	抗菌薬マニュアル簡易版に関するアンケートを用いた ニーズ検討	地方独立行政法人岡山市立総合医 療センター岡山市立市民病院 院内 感染防止対策室	梶田 志保
		O24-3	8:50	中小規模病院における抗菌薬適正使用支援(AS)活動 と課題	武蔵野陽和会病院	石濱 晴美
一般演題 O25 抗菌薬適正 使用2	添田 博 東京医科大学病院 薬剤部	O25-1	9:00	化膿性脊椎炎に対してリネゾリドによる血小板低下時に テジゾリドへの切り替え療法の有用性の検討	兵庫医科大学病院 感染制御部	植田 貴史
		O25-2	9:10	当院における抗MRSA薬長期投与症例への介入効果に 関する検討	金沢医科大学病院 薬剤部	多賀 允俊
		O25-3	9:20	感染管理が困難であった糖尿病透析患者の足背熱傷 の1例	大分岡病院	古川 雅英
一般演題 O26 洗浄・消毒・ 滅菌	相曽 啓史 東京医科歯科大学医 学部附属病院	O26-1	9:30	一般細菌における低濃度オゾンガスの殺菌効果	長崎大学病院 検査部	鍋島 賢人
		O26-2	9:40	Pulsed-xenon ultraviolet(PX-UV)照射を用いたインフ ェントウォーマーへの消毒効果の検証	浜松医科大学附属病院 看護部	鈴木 優奈
		O26-3	9:50	吸光光度法による次亜塩素酸ナトリウムの濃度測定と チェックリストによる浸漬消毒手順の遵守状況調査	東京医科大学病院 薬剤部	武居 幸
一般演題 O27 感染経路別 予防策1	田辺 正樹 三重大学医学部附属 病院	O27-1	10:15	清拭タオルの <i>Bacillus cereus</i> (セレウス菌)汚染とその 除菌に関する検討	東邦大学看護学部 感染制御学 研究室	谷川 聡子
		O27-2	10:25	乾燥および湿潤環境下における <i>A. baumannii</i> の生存期 間	東北医科薬科大学大学院 薬学 研究科 臨床感染症学教室	河村 真人
		O27-3	10:35	帰宅時家庭内ウイルス接触拡散シミュレーションモデル の構築	ライオン(株) 研究開発本部	関根 由可里
一般演題 O28 ワクチン	高橋 佳子 兵庫医科大学病院 薬剤部	O28-1	10:45	高齢者における肺炎球菌ワクチン接種の現状	浦添総合病院	浜元 善仁
		O28-2	10:55	固形臓器移植患者への周術期感染症支援の当院での 取り組み	長崎大学病院 感染制御教育セ ンター	田中 健之
		O28-3	11:05	高齢者施設におけるワクチン接種の状況把握と課題	国際医療福祉大学大学院	塚田 敬子
一般演題 O29 環境整備	比嘉 太 国立病院機構沖縄 病院	O29-1	11:15	リアルタイム浮遊菌カウンタBioTrak™を用いた空気中 の生菌数評価による環境整備や感染対策の向上のた めの取り組み	島根大学医学部附属病院 薬剤 部	矢野 貴久
		O29-2	11:25	院内感染症予防における光触媒搭載型空気清浄機の 有効性についての検討	日本大学医学部附属板橋病院 臨床検査医学科	飯塚 和秀
		O29-3	11:35	病院施設における汎用的な空調換気方式での感染リス ク低減対策と性能評価に関する研究(第1報)建築計画 と空調換気システム	株式会社竹中工務店	萩平 隆司
		O29-4	11:45	病院施設における汎用的な空調換気方式での感染リス ク低減対策と性能評価に関する研究(第2報)病室にお ける換気性能と気流評価	株式会社竹中工務店	天野 健太郎

6月17日 午前 14会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O30 人材育成	菅野みゆき 東京慈恵会医科大学 附属柏病院	O30-1	14:30	「感染症予防対策を实践・推進できるリンクナース育成研修」の効果と課題	公益社団法人 大阪府看護協会	岡森 景子
		O30-2	14:40	精神科病院におけるCOVID19感染症対策への動機づけ～労働環境満足度調査から見えてきたこと～	医療法人 杏和会 阪南病院	中村 真理
		O30-3	14:50	Microsoft Teamsの活用による感染制御活動のデジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組み	鹿児島大学病院 感染制御部	川村 英樹
一般演題 O31 歯科領域	金子 明寛 医療法人社団 松和会 池上総合病院 歯科口腔外科	O31-1	15:00	コロナ禍における歯科介入と施設入居者の病院搬送事例数の変化	クリニックサンセール清里	立松 正志
		O31-2	15:10	訪問看護を利用する高齢在宅療養者と家族が抱える口腔ケアの困難感に関する質問紙調査	横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻	野口 京子
		O31-3	15:20	歯科診療におけるフェイスシールドの汚染調査-第2報-	大阪歯科大学附属病院 ICT	護邦 英俊

6月18日 午前 10会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O32 COVID-19ク ラスタ-4	齋藤 潤栄 鹿児島共済会南風病 院 感染制御室	O32-1	8:30	病院換気設備見直しの実施報告 (COVID-19クラスターを経験して)	独立行政法人国立病院機構九州医療センター	小田原 美樹
		O32-2	8:40	精神科病棟におけるCOVID-19(オミクロン株)集団発生調査	浅香山病院 感染管理室	金崎 美奈子
		O32-3	8:50	入院維持透析施設におけるCOVID-19クラスター発生の解析	ふれあい東戸塚ホスピタル	織本 健司
一般演題 O33 COVID-19ク ラスタ-5	八木 哲也 名古屋大学医学部附 属病院	O33-1	9:00	医療福祉施設におけるクラスター感染対策上の問題点・第一報	岩手医科大学医学部総合診療医学講座	高橋 幹夫
		O33-2	9:10	強度行動障害者病棟で経験したCOVID-19クラスター対応への取り組み	社会福祉法人埼玉医療福祉会光の家療育センター	鎌田 美代
		O33-3	9:20	大学におけるCOVID-19クラスター事例とその特徴	茨城県立医療大 医科学	桜井 直美
一般演題 O34 COVID-19ク ラスタ-6	徳田 浩一 東北大学病院 感染 管理室/総合感染症 科	O34-1	9:30	全ゲノム解析によるCOVID-19の分子疫学解析の有用性	京都府保健環境研究所	藤田 直久
		O34-2	9:40	COVID-19集団感染事例に、東京iCDC感染対策支援チームとして関わった活動について	東京都健康安全研究センター	中村 貴枝子
		O34-3	9:50	長崎県におけるDMAT隊員/ICDとしてのクラスター対策支援	長崎大学病院 感染制御教育センター	藤田 あゆみ
一般演題 O35 COVID-19感 染対策5	平松 和史 大分大学医学部医療 安全管理医学講座	O35-1	10:15	発熱外来における有効なトリアージ内容の検討 第2報 ~既存株と変異株の比較を含めて~	洛和会丸太町病院	小野寺 隆記
		O35-2	10:25	SARS-CoV-2オミクロン株流行下における発熱外来患者の実態	公立昭和病院 感染管理部	高橋 秀徳
		O35-3	10:35	COVID-19感染患者の搬送を担う民間救急が安全な搬送業務を行うための課題	京都橋大学健康科学部救急救命学科	澤田 仁
一般演題 O36 COVID-19感 染対策6	残間 由美子 公益財団法人 宮城 厚生協会 坂総合病 院	O36-1	10:45	コロナ禍における社会福祉法人紫水会感染対策の取り組み・クリニック勤務ICDが1年間でやれたこと	クリニック サンセール清里	岡村 武彦
		O36-2	10:55	障害者支援施設等の感染防止対策のための相談・支援等事業の取り組み	鹿児島共済会南風病院 感染制御室	齋藤 潤栄
		O36-3	11:05	一筋縄ではいかない障害者施設の新型コロナウイルス対策 ~障害児福祉施設の感染対策の介入を経験して~	社会福祉法人埼玉医療福祉会丸木記念福祉メディカルセンター	松本 千秋
一般演題 O37 COVID-19感 染対策7	大迫ひとみ 兵庫県立尼崎総合医 療センター	O37-1	11:15	重症心身障害児(者)へのCOVID-19流行状況を踏まえた当院の療育活動の取組み~バブル方式による療育活動~	独立行政法人国立病院機構 東長野病院	高野 周作
		O37-2	11:25	オミクロン株流行期における鹿児島県内COVID-19医療機関・介護施設集団発生支援活動	鹿児島大学病院 感染制御部	川村 英樹
		O37-3	11:35	地域のCOVID-19クラスター介入支援活動の報告と今後の課題	浜松医科大学医学部附属病院感染対策室	鈴木 利史

6月18日 午後 10会場

セッション	座長	演題 番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O38 COVID-19感 染対策8	松原 啓太 医療法人尚徳会 ヨナハ丘の上病院 小児科	O38-1	14:30	COVID-19感染症専門家チーム派遣事業における実績 と今後の課題(第2報)	佐賀県感染防止対策地域連携協 議会	執行 えりこ
		O38-2	14:40	COVID-19専用仮設病棟におけるシミュレーション訓練	埼玉医科大学国際医療センター 感染対策室	鴨下 文貴
		O38-3	14:50	COVID-19の濃厚接触者が陽性になる因子の後方視的 探索	札幌医科大学	藤谷 好弘
一般演題 O39 COVID-19感 染対策9	小山田 玲子 北海道大学病院	O39-1	15:00	COVID-19感染リスク低減のための濃厚接触者の感染 性判断システムの構築とその有効性	京都大学医学部附属病院	植村 明美
		O39-2	15:10	名古屋市における新型コロナウイルス感染症に関する 事業所への積極的疫学調査専門チームの活動報告	名古屋市保健所中保健センター	渡邊 早紀
		O39-3	15:20	COVID-19患者対応をした看護師が看護を継続できた 理由およびその経験から得られたもの	千葉中央メディカルセンター 感 染管理室	石井 和子

6月18日 午前 11会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O40 COVID-19検査3	塚田弘樹 東京慈恵会医科大学 附属柏病院 感染制御部	O40-1	8:30	新型コロナウイルス スパイク蛋白抗体定量法の比較	大阪大学医学部附属病院 臨床検査部	塚本 寛子
		O40-2	8:40	職員検診時のSARS-CoV2抗体価測定結果の活用について	JA愛知厚生連海南病院 感染対策チーム	高橋 弘泰
		O40-3	8:50	新型コロナウイルスワクチン接種に伴う抗体価の推移の検討	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	秋田 憲志
一般演題 O41 COVID-19ワクチン	藤倉 雄二 防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部/防衛医科大学校 内科学講座(感染症・呼吸器)	O41-1	9:00	新型コロナウイルスワクチン接種直後の抗体上昇について	大阪大学医学部附属病院 臨床検査部	高尾 美有紀
		O41-2	9:10	当院職員における「コミナティ筋注」(ファイザー、BioNTech SE) 接種の有害事象報告は3回目が最も少ない	公立福生病院 感染管理部	野村 真智子
		O41-3	9:20	地域総合病院におけるアンケート調査結果から見る新型コロナウイルスワクチン副反応の現状と課題	製鉄記念広畑病院 感染対策室	忍頂寺 毅史
一般演題 O42 下水調査	保科 斉生 東京慈恵会医科大学 感染制御科	O42-1	9:30	下水疫学調査による呼吸器系ウイルス感染症の流行実態の解明	北海道大学	安藤 宏紀
		O42-2	9:40	札幌市の二級河川「新川」におけるヒトアストロウイルス濃度の解析	北海道科学大学	古谷 大輔
		O42-3	9:50	下水処理水中のカリシウイルス濃度の測定は、その地域の感染状況の把握に有用である	北海道科学大学	古谷 大輔
一般演題 O43 手指衛生4	谷山 絵梨子 三菱京都病院	O43-1	10:15	手指衛生教育の効果を客観的に評価する方法の検討～マンネリから脱出 AIによる解析ツールで手指衛生テクニックを数値化～	大阪市立大学医学部附属病院	岡田 恵代
		O43-2	10:25	直接観察法による手指衛生の実践状況から継続可能な介入に繋げる取り組み	国立大学法人富山大学附属病院 看護部	笹原 志央里
		O43-3	10:35	WHO手指衛生多角的戦略に基づいた手指衛生改善のための取り組みの効果	慶應義塾大学病院看護部	田村 祐子
一般演題 O44 手指衛生5	藤田 明子 大阪公立大学医学部 附属病院 感染制御部	O44-1	10:45	薬剤師・臨床検査技師における手指衛生遵守率と意識向上への取り組み	群馬大学医学部附属病院	山田 まり子
		O44-2	10:55	外来診療における手指衛生にコロナ禍が与えた影響に関する一考察	公立昭和病院 感染管理部	大島 仁美
		O44-3	11:05	<i>S. aureus</i> δ -toxin生成抑制効果を有する擦式アルコール手指消毒薬による手荒れ改善効果	聖マリアンナ医科大学病院 感染制御部	中谷 佳子
		O44-4	11:15	高濃度エタノール手指消毒剤の皮膚刺激性に対するMPCポリマーの刺激抑制効果に関する研究	日油株式会社	佐藤 圭

6月18日 午後 11会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O45 教育啓発2	内海 桃絵 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻	O45-1	14:30	COVID-19渦からみえてきた高齢者介護・居宅系施設における感染対策の現状と課題	戸田中央医科グループ本部 看護局	高橋 峰子
		O45-2	14:40	特別養護老人ホーム・スタッフの感染対策力向上のための「イラストを中心とした動画」視聴効果に関する基礎的研究	日本赤十字豊田看護大学	下間 正隆
		O45-3	14:50	COVID-19に対する「特別養護老人ホームケアスタッフ感染対策のてびき」を活用した介護福祉施設におけるオンライン研修の評価	日本赤十字豊田看護大学	松田 優子
		O45-4	15:00	行政・看護協会と取り組む地域完結型感染管理ネットワークの構築	公益社団法人大阪府看護協会	柴谷 涼子
一般演題 O46 サーベイランス	三澤 成毅 順天堂大学医療科学部 臨床検査学科	O46-1	15:10	25年間のレジオネラ定期環境調査	静岡市立清水病院	伏見 華奈
		O46-2	15:20	PCR-based ORF Typing (POT法)を用いた緑膿菌院内感染の分子疫学的サーベイランスの取り組み	慶応義塾大学病院臨床検査科	鮫島 朱里
		O46-3	15:30	SquadGeneを用いた遺伝子検査システムの構築	愛知医科大学病院 感染制御部	中村 明子
		O46-4	15:40	<i>Clostridioides difficile</i> 感染症における酵素免疫法検査結果と臨床判断の比較	那覇市立病院医療技術部検査室	平良 ひかり

6月18日 午前 13会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O47 個人防護具1	黒木 利恵 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	O47-1	8:30	看護師のガウン選定時の重視項目および脱衣時の感染リスクの認識に関する実態調査	山梨大・院	武井 由貴絵
		O47-2	8:40	模擬唾液に混和したmethicillin-susceptible <i>Staphylococcus aureus</i> のガウン表面への付着性	山梨大・医	田辺 文憲
		O47-3	8:50	A病院における点滴薬調製時のPersonal protective equipment (PPE)装着の教育効果の検証	聖路加国際病院 看護部	島野 奨大
一般演題 O48 個人防護具2	間平 珠美 東京大学医学部附属病院 看護部	O48-1	9:00	個人防護具の脱ぎ方についての理解度テスト結果からみえた継続指導の重要性について	茨城県西部メディカルセンター	海老澤 裕美
		O48-2	9:10	産婦人科病棟における防護具着脱の技術習得に向けての取り組み 予想できないコロナ産婦対応への不安	国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院	森口 祐子
		O48-3	9:20	新人看護師における擦式消毒剤による手袋の消毒を加えた手袋除去技術の検証	大阪医科薬科大学病院	川西 史子
一般演題 O49 個人防護具3	菊地 義弘 地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 感染対策室	O49-1	9:30	多施設からの派遣職員で運営するCOVID-19専用入院施設での個人防護具(PPE)着脱技術習得を目指した取り組み	東京都立大塚病院 GCU病棟	石井 梨恵
		O49-2	9:40	COVID-19流行下における高齢者介護施設での個人防護具の使用状況と背景要因に関する実態調査	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	甲斐 美里
		O49-3	9:50	当院のCOVID-19感染対策～標準予防策に基づいた必要かつ十分な個人防護具の使用～	慶応義塾大学病院 看護部	河西 貴子
一般演題 O50 抗菌薬	白野 陽正 徳島文理大学 薬学部	O50-1	10:15	広域抗菌薬に対するタイムアウト「KAERUプロジェクト」の効果	慶応義塾大学病院感染制御部	瀬山 翔史
		O50-2	10:25	AST担当薬剤師の病棟配置によるカルバペネム系抗菌薬の適正使用支援活動の効果	浜松医科大学医学部附属病院	望月 啓志
		O50-3	10:35	レセプトデータを用いた簡易な周術期抗菌薬使用モニタリングによるASP介入効果	東京都立小児総合医療センター 薬剤科	諏訪 淳一
		O50-4	10:45	下部消化管切除術における予防的抗菌薬の効果の検討	彦根市立病院 看護部・血液浄化センター	多湖 ゆかり
一般演題 O51 消毒薬・除菌剤	山藤 満 SUBARU健康保険組合太田記念病院 薬剤部	O51-1	10:55	保育施設の環境におけるイオンレス®(次亜塩素酸水) シーエルフイン®の除菌効果	久留米大学病院 感染制御部	三浦 美穂
		O51-2	11:05	緑膿菌を対象とした次亜塩素酸水噴霧による殺菌性能試験法の検討	岩手医科大学医学部総合診療医学講座	高橋 幹夫
		O51-3	11:15	環境除菌剤における持続抗菌作用の比較検討	東邦大学 医学部 地域連携感染制御学講座	荻原 真二
		O51-4	11:25	敗血症患者血液由来および健康者皮膚分離 <i>Bacillus cereus</i> 株芽胞の消毒薬耐性	相山女学園大学看護学部	石原 由華

6月18日 午後 13会場

セッション	座長	演題 番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O52 人工呼吸器 関連イベント	佐々木 淳一 慶應義塾大学医学部 救急医学	O52-1	14:30	当センターICUにおける重症COVID-19患者の人工呼吸器関連肺炎(VAP)発生率と関連要因の検討	大阪府立中河内救命救急センター	神山 剛論
		O52-2	14:40	当院救命救急病棟におけるVAP発生低減を目指した取り組み ～VAPバンドルの活用を試みて～	トヨタ記念病院	辻 里加
		O52-3	14:50	当院の救急集中治療室において、人工呼吸器関連イベントに対するリハビリテーションプロトコルの導入効果	岡山大学病院	木口 隆
		O52-4	15:00	持続陽圧呼吸装置の加温加湿器洗浄の実態調査	岩手医科大学 脳神経外科	西川 泰正
一般演題 O53 耐性菌	草野 展周 岡山大学病院	O53-1	15:10	ESBL遺伝子型とtazobactam/ceftolozane (TAZ/CTLZ)の薬剤感受性検査の検討	川崎医科大学附属病院 中央検査部	長山 香織
		O53-2	15:20	妊婦の膈分泌物培養におけるESBL産生菌の検出状況	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	安藤 真帆
		O53-3	15:30	CREアウトブレイク事例の検討と今後の課題	産業医科大学病院	江藤 宏一郎
		O53-4	15:40	カルバペネマーゼ産生グラム陰性細菌に対するラテラルフローイムノアッセイ法の評価	帝京大学医学部微生物学講座	西田 智

6月18日 午前 14会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O54 血流感染1	荒木 弥生 東邦大学医療センター大森病院 看護部	O54-1	8:30	<i>Bacillus cereus</i> 血流感染予防のための介入～院内洗濯機及び乾燥機管理、CVルート管理を通して～	宮崎大学医学部附属病院 感染制御部	中山 雄貴
		O54-2	8:40	末梢ライン留置期間延長に向けた取り組み	久留米大学医療センター	江崎 祐子
		O54-3	8:50	CRBSI発生率低下に向けた取り組み及び評価	大阪府済生会茨木病院	中家 聖子
一般演題 O55 血流感染2	多湖ゆかり 彦根市立病院 看護部・血液浄化センター	O55-1	9:00	バスキュラーアクセス関連感染サーベイランス:14年間の発生疫学とリスク因子	東葛クリニック病院	谷口 弘美
		O55-2	9:10	救急外来における血液培養検査汚染率低減に向けた取り組み	広島赤十字・原爆病院	山本 浩之
		O55-3	9:20	AS活動強化による消化器内科血液培養陽性例のアウトカム評価	広島赤十字・原爆病院 薬剤部	岡富 大輔
一般演題 O56 アウトブレイク2	渡會 睦子 東京医療保健大学	O56-1	9:30	ライノウイルスが原因になった重症心身障害児病棟における呼吸器感染症アウトブレイク事例	独立行政法人国立病院機構天竜病院	高山 直樹
		O56-2	9:40	重症心身障害児病棟で発生した病原体不明の呼吸器感染症アウトブレイク事例	独立行政法人国立病院機構天竜病院	高柳 裕子
		O56-3	9:50	当院における角化型疥癬アウトブレイク事例での対応	杏林大学医学部付属病院 医療安全管理部 感染対策室	吉田 博昭
一般演題 O57 感染経路別 予防策2	川崎 聡 信楽園病院 呼吸器内科	O57-1	10:15	当院における陰圧設備の現状とCOVID-19流行期の対応について	高知大学医学部 臨床感染症学講座	荒川 悠
		O57-2	10:25	次亜塩素酸水で燻蒸させて再使用するレスピレーターマスクの導入に向けて	医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院	坂本 信彰
		O57-3	10:35	PHMBと塩化ベンザルコニウムを含有する水溶液によるウイルスおよび菌の不活化挙動における即効性と持続性の検証	イビケン株式会社	峪田 宣明
一般演題 O58 環境整備	渡邊由香 東京医科歯科大学病院	O58-1	10:45	<i>Stenotrophomonas maltophilia</i> の検出多発をきっかけとした院内水回り環境改善活動の結果	自治医科大学地域臨床教育センター	小松 憲一
		O58-2	10:55	感染防止対策加算1施設における、浴室・シャワーヘッドの衛生管理に関する実態調査	東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学	橋本 明子
		O58-3	11:05	チェックリスト導入による環境整備の標準化に向けた取り組み	日本赤十字社医療センター	土屋 圭祐
一般演題 O59 職業感染	太田悦子 大阪大学医学部附属病院 感染制御部	O59-1	11:15	針刺し・血液体液曝露の現状と今後の課題	社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会水戸済生会総合病院	中島 道子
		O59-2	11:25	医療従事者における百日咳抗体価管理	静岡市立清水病院	伏見 華奈
		O59-3	11:35	白癬菌保有患者のフットケア時に発生する白癬菌および粉塵の飛散	滋賀医科大学医学部附属病院	竹村 美和

6月18日 午後 14会場

セッション	座長	演題番号	時間	演題名	所属機関名	演者名
一般演題 O60 その他の感染症	堀井 俊伸 社会医療法人仁厚会・社会福祉法人敬仁会 統括本部 感染制御センター	O60-1	14:30	リニューザブルカフを介した病原微生物伝播の可能性の検証	千葉県立保健医療大学看護学科	今井 宏美
		O60-2	14:40	当院の非結核性抗酸菌検出状況	君津中央病院	岩間 暁子
		O60-3	14:50	当院におけるカンジダ菌血症14症例の臨床的検討	市立池田病院	小畑 紋葉
一般演題 O61 感染対策	栗原 慎太郎 長崎大学病院 感染制御教育センター	O61-1	15:00	手術室でのエアロゾル拡散シミュレーション	浜松医療センター 衛生管理室	原田 岳
		O61-2	15:10	陰圧クリーンルームを用いたエアロゾル対策評価～手術、造影検査に用いた結果について～	京都府立医科大学附属病院	菊地 圭介
		O61-3	15:20	COVID-19対応病棟における感染予防への取り組みと看護実践	滋賀医科大学医学部附属病院	今井 毅

6月17日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
COVID-19 クラスター	P1-1	クラスター病棟においてADL低下がCOVID-19感染リスクに与える影響の検討	医療法人徳洲会 神戸徳洲会病院 薬剤部	大島 良康
	P1-2	循環器専門病院で発生したクラスターの早期収束への活動報告	医療法人 愛心会 東宝塚さとう病院	益田 由紀子
	P1-3	2度のクラスターを経験し見えてきたもの	東京品川病院	崎田 大輔
	P1-4	当院に発生した2つのCOVID-19クラスターへの介入	医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院	萩原 美香
	P1-5	2回のCOVID-19クラスターを経験して	福井大学医学部附属病院 感染制御部	松山 千夏
	P1-6	SARS-CoV2感染症の院内クラスターを経験して	医療法人社団 宇部興産中央病院 感染対策チーム	岡 智之
	P1-7	新型コロナウイルス感染症クラスターの早期終息に向けた取り組み	静岡徳洲会病院	石谷 智代
	P1-8	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のクラスター発生を振り返って	大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	橋本 美鈴
	P1-9	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターを起さないために行ったICT活動	独立行政法人国立病院機構別府医療センター	原 利宝
COVID-19 ワクチン	P1-10	医療従事者の新型コロナワクチン接種の意思決定における影響要因	長野中央病院 薬局	鹿角 昌平
	P1-11	新型コロナワクチンの管理と調製方法に関する検討	国立がん研究センター中央病院 感染制御室	佐野 智望
	P1-12	新型コロナウイルスワクチン接種後の抗体価に関する検討	(公財)仙台市医療センター 仙台オープン病院 ICT	工藤 敦
	P1-13	新型コロナウイルス感染症に対する職員ワクチン接種の効果(抗体価測定)について	和泉市立総合医療センターICT	小田 学
	P1-14	COVID-19mRNAワクチンによる中和抗体の継時変化と抗体価に影響する因子	堀ノ内病院	森口 恭子
	P1-15	性別、年代別、副反応の強弱、飲酒習慣、喫煙習慣におけるコロナワクチン接種後の抗体価についての考察	医療法人山西会三田西病院	太田 信幸
	P1-16	新型コロナウイルスワクチン接種とスパイク抗体価の推移	董仙会 恵寿総合病院 感染制御課	山崎 雅英
	P1-17	SARS-CoV-2ワクチン接種後のコロナ特異的IgG抗体量に関連する因子について	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院	高木 素子
	P1-18	新型コロナウイルスワクチン2回接種後の当院職員への抗体価調査	北九州市立門司病院 感染対策室	中原 郁代
COVID-19 検査	P1-19	当院におけるCOVID-19入院前スクリーニング検査の現状	社会福祉法人聖霊会 聖霊病院	鈴木 京子
	P1-20	COVID-19クラスター経験後のスクリーニング検査体制の強化とその報告	浜松医療センター	林 里佳
	P1-21	SARS-CoV-2変異株スクリーニングに関する報告	札幌医科大学附属病院 検査部	北山 育実
	P1-22	スクリーニング検査体制の強化とQuarantine病室を運用したCOVID-19感染対策	浜松医療センター 衛生管理室	葛原 健太

6月17日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
COVID-19 感染対策	P1-23	N95マスクの選択と適切なユーザーシールチェックの重要性	奈良県立医科大学附属病院	徳田 卓也
	P1-24	COVID-19の流行が感染対策物品の使用量に与える影響	三重大学医学部附属病院 感染制御部	田辺 正樹
	P1-25	COVID-19分娩介助時の個人防護具着脱知識と実践向上への取り組み	東京都立墨東病院	倉井 友子
	P1-26	オリンピックチーム事前キャンプの感染対策を経験して	筑波大学附属病院 感染管理部	堤 徳正
	P1-27	COVID-19における高齢入院患者の感染対策への介入	東京大学医科学研究所附属病院	亀田 史絵
	P1-28	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の院内発生ゼロを目指した感染対策の再強化	医療法人伯鳳会赤穂中央病院	勝平 真司
	P1-29	院内の密閉を避ける「換気収容可能人数の見える化」に向けた取り組み	公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院	河野 一也
	P1-30	COVID-19アウトブレイク再発防止に向けた組織的活動の報告	昭和大学病院江東豊洲病院	高久 美穂
COVID-19 その他	P1-31	COVID-19感染症流行期における事業継続計画(Business Continuity Planning:BCP)の活用について	NHO栃木医療センター 看護部	丸山 沙緒里
	P1-32	クリアチンキナーゼがパニック値を示したCOVID-19の2症例	広島市立舟入市民病院薬剤科	増田 博久
	P1-33	脳卒中急性期病院における新型コロナウイルス感染症クリニカルパスの有用性	脳神経センター大田記念病院 脳神経内科	佐藤 恒太
COVID-19 治療	P1-34	当院でのCOVID-19患者に対するHFNC管理	熊本中央病院	高木 僚
	P1-35	日本人・白人健康成人での抗SARS-CoV-2モノクローナル抗体ソトロピマブ静脈内点滴投与時の安全性及び薬物動態評価	グラクソ・スミスクライン株式会社、東京	服部 貴子
	P1-36	軽症COVID-19肺炎に対してレムデシビル・ソトロピマブ併用療法を実施した77症例の臨床的検討	医療法人協和会 協和会病院	松井 美恵子
COVID-19 その他	P1-37	COVID-19陽性妊婦の経膈分娩を実現可能にした感染対策と助産師との連携の重要性	厚木市立病院感染対策室	宮川 香美
	P1-38	COVID-19経膈分娩・帝王切開時のマニュアル作成と評価・修正	東京都立墨東病院	櫻井 明美
	P1-39	COVID-19患者の隔離環境下における人工呼吸器関連肺炎予防に向けた取り組み	金沢医科大学病院	橋場 杏奈
ブドウ球菌 感染	P1-40	黄色ブドウ球菌菌血症治療における薬剤師の関わり	磐田市立総合病院 薬剤部	片桐 崇志
	P1-41	人工股関節術後感染症に対するCLAP療法において薬学的介入が奏効した1例	勤医協中央病院 薬剤部	近藤 史博
	P1-42	POT(PCR based open reading frame typing)法による院内伝播判定におけるMRSA地域蔓延株の影響について	大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部	中家 清隆
	P1-43	A病棟におけるMRSA、Clostridioides difficile(以下C.difficile)のPOT型一致例検出後の、伝播予防の取り組み	住友病院	藤木 彩佳
結核・非結核 性抗酸菌	P1-44	原因不明の黄疽・炎症が持続し剖検にて診断し得た結核性腹膜炎の一例	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院	倉橋 知英
	P1-45	繰り返す腹壁膿瘍を来し診断に難渋した超高齢者腸結核の一例	岡山市立市民病院 外科	沖田 充司
	P1-46	透析患者の結核発症における接触者対応～潜在性結核感染症のDOTS事例～	上伊那生協病院	有賀 美智代
	P1-47	Mycobacterium lentiflavum によるpseudo-outbreakの事例	札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座	黒沼 幸治
血流感染	P1-48	当院における血液培養検査実施状況調査	独立行政法人 国立病院機構 大分医療センター	後藤 彰公
	P1-49	血液培養陽性時に迅速対応するための運用について	静岡徳洲会病院	望月 美孝
	P1-50	FMEAを用いた血液培養陽性患者の抗菌薬無投薬エラー回避について	医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院	木曾 陽一
	P1-51	透析カテーテルに関連した血流感染の現状と対策	福岡赤十字病院	林田 佳子
	P1-52	A病院における透析関連感染率の低減に向けた取り組み	熊本赤十字病院	東 陽子

6月17日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
手術部位感染	P1-53	Endoscopic combined intra-renal surgeryにおける結石培養の有用性	名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	恵谷 俊紀
	P1-54	泌尿器低侵襲手術における術前の手指衛生法による術後感染予防効果の違いに関する多施設共同前向き非ランダム化試験	菰野厚生病院泌尿器科	永井 隆
	P1-55	当院におけるSSIサーベイランスの取り組み	市立池田病院 感染制御部	生地 あゆみ
	P1-56	A病院における下部消化管手術部位感染発生を低減するための取り組み	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	深瀬 真由美
	P1-57	当院の大腸・直腸手術における表層切開創SSI対策効果の検討	医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉	梅野 純子
ワクチン	P1-58	当院職員における麻疹、風疹、水痘に関する抗体獲得への取り組み	三田市民病院	福井 淳宏
	P1-59	QRコードを使ったVPDプログラム	あま市民病院ICT	杉本 寛光
	P1-60	職員ワクチン接種プログラムの再構築～プログラム導入から10年以上経過して～	上尾中央医科グループ 医療法人社団愛友会 伊奈病院 ICT	青木 千明
	P1-61	地域の医療機関で起きた針刺し時の対応とワクチンプログラム	厚生連高岡病院	澤野 博美
手指衛生	P1-62	全国の国立病院機構重症心身障害児(者)病棟におけるアルコール手指消毒剤消費量調査	国立病院機構下志津病院 小児科	鈴木 由美
	P1-63	演題取り下げ		
	P1-64	リハビリテーション専門病院における携帯式消毒薬導入後の手指衛生5つのタイミングの変化～継続調査の報告～	茨城県立医療大学 付属病院	関 政彦
	P1-65	一般生活者における効果的な手指衛生を目指した消毒実態の把握	花王株式会社スキンケア研究所	勝田 泉
	P1-66	COVID-19クラスターを経験した看護師の手指衛生に対する意識変化に関する調査	富山市立富山市市民病院	清水 大輔
	P1-67	NICUにおける手指衛生遵守向上に向けた手指衛生モニタリングシステム介入の効果	九州大学病院	小林 里沙
	P1-68	携帯型擦式アルコール製剤導入後の使用量増加に向けた取り組み～病棟看護師への指導介入～	名古屋セントラル病院	高野 真由美
	P1-69	手指の状態を可視化することによる手指衛生実施率の向上を目指して	八尾徳洲会総合病院	宮本 幸子
	P1-70	感染リンクナース会の取り組み～手指衛生～	医療法人厚生会福井厚生病院	中島 治代
	P1-71	正しいタイミングの手指衛生実施に向けた取り組み	医療法人厚生会福井厚生病院	倉本 智恵美
	P1-72	SDGsプロジェクトとして実施した児童を対象とする手指衛生の啓発活動	金沢医科大学病院 薬剤部	西田 祥啓
P1-73	一般病棟における医療者と患者の双方向型手指衛生プログラムの実施とその効果	東京医科大学病院 感染制御部	渡邊 裕介	
標準予防策	P1-74	看護師の感染防護服着用下による介助動作後における顔面汚染度の検討	岡山県立大学保健福祉学部看護学科	森本 美智子
	P1-75	院内感染対策の順守に関する、職員を対象としたWEBアプリケーションを用いたアンケート調査	谷津保険病院 外科	堀部 文倫
	P1-76	一般病棟での高カロリー輸液調整方法の検討	厚生連高岡病院	北岡 由規
	P1-77	標準予防策改善に向けた取り組み ～OJTによる標準予防策指導～	帝京大学ちば総合医療センター	高岡 佳代
	P1-78	標準予防策の定着に向けたリンクナース教育方法の検討～感染管理ベストプラクティス動画を活用して～	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 感染対策室	穴澤 奈生子
	P1-79	感染症指定医療機関の看護師における標準予防策実践の関連要因	公立藤岡総合病院	千木良 悦子

6月17日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
適正抗菌薬使用	P1-80	当院におけるCOVID-19重症期病棟の抗菌薬適正使用 支援チーム(AST)介入した1症例	医療法人社団康幸会かわぐち心臓呼吸器病院	大野 智美
	P1-81	急性期病院での抗菌薬適正支援チーム(AST)活動の効果	国立病院機構水戸医療センター	筋内 英俊
	P1-82	感染制御チーム(ICT)活動や抗菌薬適正使用支援チーム(AST)活動を通して長期的に見た抗菌薬の使用傾向と耐性菌の変化	JCHO諫早総合病院 AST	中路 洋輔
	P1-83	ESBL産生菌検出例におけるAntimicrobial Stewardship Teamの早期介入効果の検討	千葉県済生会習志野病院 薬剤部	安部 謙佑
	P1-84	ESBL菌血症における経口抗菌薬へのステップダウン治療の評価	箕面市立病院 感染制御部	山路 加奈
	P1-85	外来抗菌薬適正使用への取り組み	社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院	川崎 俊和
	P1-86	春日井市民病院泌尿器科外来における経口LVFXの使用状況と他剤切り替えへの検討	春日井市民病院	中崎 みづき
洗浄・消毒・滅菌	P1-87	褥瘡予防マットレスの細菌汚染と洗浄効果	園田学園女子大学	茅野 友宣
	P1-88	環境表面の清拭作業方法と使用するクロス素材による効果	シーバイエス株式会社 研究開発部	菊地原 紀裕
	P1-89	有機物汚れ存在下での消毒・除菌剤の有効性評価	シーバイエス株式会社	鶴山 知
	P1-90	プラスチックボトルメーカーとの「洗いやすい」「使いやすi」「洗浄・消毒・乾燥をしやすi」陰部洗浄ボトルの共同開発	武蔵野徳洲会病院	工藤 智史
リハビリにおける感染対策	P1-91	療法士に対する感染予防教育の成果	富山大学附属病院	松浦 美里
	P1-92	リハビリ部門における臨床での実践的な手指衛生の研修会開催について	西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 リハビリテーション科	中本 直子
	P1-93	感染症回復期のリハビリテーション早期介入アセスメントツール活用の試み	市立三笠総合病院	竹内 しのぶ
	P1-94	コロナ禍における口腔体操継続の取り組み	市立三笠総合病院	片岡 篤樹
	P1-95	言語聴覚士の摂食・嚥下療法時の感染リスクと心理的不安に関する意識調査	関西電力病院	逢坂 美加
教育啓発	P1-96	ペン型インスリンによる針刺し防止の取り組み	高知大学医学部付属病院	浅田 陽子
	P1-97	腹膜透析関連感染症予防のために看護師が患者・家族へ指導すべき項目-デルファイ法による検討-	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻	中尾 穂高
	P1-98	長期間にわたる係わりが施設へもたらす影響〜とある介護施設と私の5年間〜	JA長野厚生連佐久総合病院	中澤 友也
	P1-99	HIVと共に生きる人々に対する外来看護支援の現状と今後の課題	順天堂大学大学院医療看護学研究科	久保田 早苗
	P1-100	コロナ禍における就学前施設に対する感染対策の現状と教育ツール開発	山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部	坂井 久美子
高齢者・介護施設	P1-101	避難所運営と感染症対策	健生会土庫病院	中尾 武
	P1-102	感染管理認定看護師・地域・大学の連携による高齢者ケア職員へのCOVID-19オンライン研修の試み	大阪大学	内海 桃絵
	P1-103	高齢者施設への指導における“自ら考え実践できる感染対策”を目指した取り組み〜指導方法の変更を試みて〜	国立病院機構 渋川医療センター	篠原 友理
	P1-104	高齢者介護施設における看護職員と介護職員の感染予防行動に関連する要因	島根大学医学部附属病院	坂根 圭子
	P1-105	高齢者施設における新型コロナウイルス感染症集団発生に関する感染対策支援に携わって	昭南病院	隈本 晶子
	P1-106	群馬県感染症対策連絡協議会ICN分科会のコロナ禍での活動 第2報	群馬県立小児医療センター	北爪 幸子
	P1-107	介護施設における感染対策・感染症治療への薬剤師のかかわりに関する意識調査	アーク調剤薬局長野稲葉店	木村 銘衣子

6月18日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
COVID-19 クラスター	P2-1	クラスター下におけるCOVID-19症例の検討	磐田市立総合病院 感染対策チーム	松原 大祐
	P2-2	整形外科病棟を中心としたCOVID-19アウトブレイク症例報告	社会医療法人愛生会総合上飯田第一病院	小島 康裕
	P2-3	慢性期透析病棟での2回の新型コロナウイルス感染症クラスターの経験	静岡徳洲会病院	山之上 弘樹
	P2-4	栄養科におけるCOVID-19集団感染に病院機能を維持しながら対応した経験	北海道立子ども総合医療・療育センター ICT	徳安 浩司
	P2-5	COVID-19 クラスター支援から考える今後の連携 ～障害者支援施設の介入を活かした感染対策研修～	高砂市民病院	中島 博美
	P2-6	社会福祉施設におけるCOVID-19クラスター支援活動報告—行政機関との連携・協働による現場支援の成果と課題—	三田市民病院	若狭 征一郎
	P2-7	福祉障害児入所施設におけるCOVID-19クラスター対応	中通総合病院	平山 雅士
COVID-19 ワクチン	P2-8	コナチン [®] 筋注の3回目接種における副反応と被接種者の年齢に関する2回目接種時との比較研究	岩手県立二戸病院	長嶋 昭人
	P2-9	当院職員における新型コロナワクチン接種の影響	名古屋セントラル病院 呼吸器内科	竹内 章
	P2-10	ファイザー社製新型コロナワクチンの2回目、3回目接種後の副反応の関係について	総合病院山口赤十字病院 薬剤部	佐々木 裕太
	P2-11	上伊那生協におけるコロナ (Covid-19)ワクチン職員接種における副反応報告	上伊那医療生活協同組合 上伊那生協病院	長谷部 優
	P2-12	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ワクチン接種と月経周期の変化との関連	岐阜保健大学 看護学部	梶原 志保子
	P2-13	COVID-19mRNAワクチン接種後の副反応として循環器疾患(心筋炎・たこつぼ型心筋症)を発症した2例	医療法人藤井会 香芝生喜病院 循環器内科	石川 裕敏
	P2-14	新型コロナワクチン3回目接種までの副反応アンケート調査 第1報	医療法人社団 洞仁会 洞爺温泉病院 ICT	水谷 一寿
	P2-15	新型コロナワクチン3回目接種までの副反応アンケート調査 第2報	医療法人社団 洞仁会 洞爺温泉病院 ICT	水谷 一寿
	P2-16	新型コロナウィルスワクチン接種に伴う有害事象・副反応調査報告	社会福祉法人北海道社会事業協会富良野病院	庄司 雅代
COVID-19 検査	P2-17	当院における新型コロナウイルス第6波に対する就業前抗原定量検査の運用について	西宮市立中央病院	福澤 京介
	P2-18	SARS-CoV-2院内検査状況	静岡徳洲会病院 検査科	黒田 浩記
	P2-19	COVID検査体制整備の取り組み～改善を繰り返す現在進行形の活動報告～	イムス東京葛飾総合病院	高島 令子
	P2-20	新型コロナウイルス検査にMultiplexPCR法を組み込んだ検査体制の確立	ベルランド総合病院	田中 まこと
	P2-21	職員・家族を対象とした院内SARS-CoV-2検査の運用効果	札幌医科大学附属病院 感染制御部	中江 舞美
	P2-22	COVID-19と診断され専用病棟に入院後に偽陽性と判定された8症例に関する検討	札幌医科大学附属病院 感染制御部	中江 舞美
COVID-19 感染対策	P2-23	COVID-19職場内感染対応の工夫	川崎医科大学総合医療センター 医療安全管理部 院内感染対策室	羽井佐 実
	P2-24	第5波後に作成した全職種対応の「レベル別コロナ対策シート」の第6波に対する活用について	新都市医療研究会「君津会」242-0015南大和病院	廣瀬 直人
	P2-25	精神科病院における病棟機能に応じた新型コロナウイルス感染症への感染対策	公益財団法人 井之頭病院	永岡 知生
	P2-26	移乗介助や消毒作業の負担を大幅に軽減したCovid-19患者の院内移送用車椅子型陰圧ブースの開発	横浜市立市民病院総務課	岡本 豊
	P2-27	一般居住型集合住宅のCOVID-19対策	南大阪病院 内科	別所 俊哉
	P2-28	唾液アミラーゼを指標とした環境中のウイルス汚染リスク検査の有用性検討	花王株式会社 ハウスホールド研究所	細川 賢人
	P2-29	COVID-19患者のSARS-CoV-2の環境調査結果に基づいた感染対策及び環境整備	広島赤十字・原爆病院	山水 有紀子

6月18日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
COVID-19 医療連携	P2-30	COVID-19発症初期の治療における地域連携と情報通信技術	あま市民病院ICT	町田 祐子
	P2-31	長崎感染制御ネットワークの枠組みを利用したCOVID-19対応支援：地域における施設内感染対策人材養成事業について	長崎大学病院 感染制御教育センター	花田 沙都子
	P2-32	COVID-19禍での地方中核医療機関の果たした役割と課題	都城市郡医師会病院	徳永 智三
	P2-33	民間(中小)病院におけるCOVID-19発熱外来・入院受け入れ体制の構築 ～組織がひとつに～	医療法人愛仁会 太田総合病院	野地 広美
	P2-34	COVID-19退院後訪問 患者の異常早期発見・不安軽減に焦点を当てた活動	稲沢市民病院 感染対策室	酒井 りえ
COVID-19 その他	P2-35	重症急性性呼吸器症候群(SARS)とCOVID-19の比較ー封じ込め可能なものとするでないものー	神戸医療福祉大学	朝尾 直介
	P2-36	コロナ禍におけるNICUとホスピス病棟の面会制限	社会福祉法人聖霊会 聖霊病院	鈴木 京子
	P2-37	COVID-19感染患者に対する看護カンファレンス実施の効果	公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院	山路 友美
	P2-38	コロナ禍における薬剤師業務と今後の課題	京都第一赤十字病院	宮川 由季
	P2-39	新型コロナウイルス感染症病棟における専従理学療法士配置の取り組みと効果	社会医療法人共愛会戸畑共立病院リハビリテーション科	高崎 裕介
	P2-40	コミュニケーション困難な外国人COVID-19患者に対する対応の工夫	JA長野厚生連佐久総合病院	増田 めぐみ
	P2-41	世間は「新型コロナ」の何を知りたいか～TV情報番組の視聴者から寄せられたメールから探る	関西福祉大学	勝田 吉彰
MRSA	P2-42	NICUにおけるMRSA感染リスク因子の検討	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院	山田 加代子
	P2-43	新生児集中治療室におけるMRSA発生率低減のための多面的介入	横浜市立大学附属市民総合医療センター感染制御部	辻田 佳小里
	P2-44	COVID-19流行期のNICUにおけるMRSAアウトブレイクについて	苫小牧市立病院	齋藤 志奈子
	P2-45	コロナ禍におけるNICUでのMRSAアウトブレイク対応	松江赤十字病院	尾田 彩
血管内留置 カテーテル 関連	P2-46	当院の短期透析カテーテル感染発生状況について	朝日大学病院 感染対策室	尾崎 明人
	P2-47	中心ライン関連血流感染症予防のためのドレッシング交換マニュアルと中心ライン管理評価表の有用性	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	佐々木 優子
	P2-48	成人の在宅療養者における中心静脈カテーテル関連血流感染症の実態と関連要因に関する文献検討	公立大学法人横浜市立大学医学部看護学科	中村 祐太
	P2-49	当院における中心静脈カテーテル関連血流感染率の変化と影響要因の検討	千葉県循環器病センター	白熊 久美子
サーベイ ランス	P2-50	人工呼吸器関連肺炎プロセスサーベイランス導入の効果	自治医科大学附属さいたま医療センター	阿久津 充生
	P2-51	J-SIPHE(感染対策連携共通プラットフォーム)参加施設を対象とした抗菌薬使用状況集計の負担に関する調査	国立国際医療研究センター 国際感染症センター	田中 知佳
	P2-52	J-SIPHEにおけるサーベイランス実施状況	国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター	坂口 みきよ
	P2-53	J-SIPHE(感染対策連携共通プラットフォーム)参加施設における抗菌薬集計・利用方法の報告	国立国際医療研究センター AMR臨床リファレンスセンター	田中 知佳
	P2-54	腸管出血性大腸菌保菌者への公衆衛生上の対応に関する実態調査	国立成育医療研究センター	明神 翔太
アウト ブレイク	P2-55	がんセンターにおけるバンコマイシン耐性腸球菌アウトブレイク事例	国立がん研究センター東病院 感染制御室	橋本 麻子
	P2-56	排水口で継続して検出されるmetallo-β-L産生 <i>P.aeruginosa</i> への対応について	三重大学医学部附属病院	新居 晶恵
	P2-57	バンコマイシン耐性腸球菌アウトブレイクへの対応	国立病院機構名古屋医療センター 感染制御対策室	浅田 瞳
	P2-58	小規模病院で起きた角化型疥癬を契機としたアウトブレイクの報告	済生会神奈川県病院	貝原 正樹

6月18日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
手指衛生	P2-59	手指衛生ができていない病棟の改善への取り組み—ICNによる手指衛生直接観察とフィードバック—	慶応義塾大学病院 看護部	河西 貴子
	P2-60	岐大式PNSを活用した直接観察法による手指衛生実践評価	岐阜大学医学部附属病院 看護部	深尾 亜由美
	P2-61	A病院における看護師の手指衛生行動に影響する要因と組織風土との関連	秦野赤十字病院	田口 貴子
	P2-62	手指消毒剤使用量増加による影響	静岡徳洲会病院	奥村 仁志
	P2-63	保育所における手指衛生と嘔吐物・排泄物の処理方法からみる感染対策の現状	大手前大学国際看護学部看護学科	横田 知子
	P2-64	看護師の手指衛生の5つのタイミングに関する実態報告～手指衛生の他者評価を行って～	JA愛知厚生連 海南病院	小粥 一成
	P2-65	看護学生と教員による手洗い後未洗浄領域認識の相同性	富山大学	吉井 美穂
	P2-66	手指衛生指数向上に向けた取り組みと今後の課題	東京慈恵会医科大学附属病院 看護部	滑川 真代
	P2-67	手指消毒剤使用量増加にむけた薬剤科の取り組み～スタッフの目線に立った泡状手指消毒剤の複数採用～	鹿児島厚生連病院	八汐 祥恵
	P2-68	手指衛生の5つのタイミングを意識した手指衛生遵守率向上のための取り組み	久留米大学医療センター	沖 幸次
	P2-69	蛍光塗料を使用した可視化による手指衛生の改善に向けて	公益財団法人 東京都保健医療公社 豊島病院	桑原 ちはる
	P2-70	当院MMG撮影担当放射線技師の手指衛生サーベイランスと適正使用に向けた取り組み	医療法人厚生会 福井厚生病院	清水 彩華
	P2-71	感染対策No1の病棟に！ICTリンクナースの手指衛生活動	大阪府済生会千里病院	廣嶋 尚子
	P2-72	外来リンクナースによる手指衛生推進改善活動	藤田医科大学ばんだね病院	森下 貴江
抗菌薬適正使用	P2-73	小規模病院のICTによる抗菌薬適正使用支援	JA長野厚生連 佐久総合病院小海分院	高橋 玲良
	P2-74	医薬品副作用データベースを用いた抗微生物薬誘発性の無顆粒球症に関する網羅的解析	国立病院機構 三重中央医療センター ICT	朝居 祐貴
	P2-75	特定抗菌薬使用届の内容変更前後におけるメロペネムの使用状況	鹿児島厚生連病院 薬剤科	池増 鮎美
	P2-76	複数の専任薬剤師による抗菌薬適正使用のための取り組み	大田記念病院 薬剤課	藤江 良典
	P2-77	愛媛県下の抗菌薬適正使用支援加算算定施設における薬剤師の活動内容と課題に関する現状調査	愛媛県立中央病院薬剤部	稲見 有
	P2-78	TAZ/PIPC投与前の血液培養2セット提出率向上に向けた取り組み	国立国際医療研究センター病院 薬剤部	唐澤 健介
	P2-79	血液透析中の肥満患者におけるバンコマイシンの投与設計の評価	関西労災病院	松屋 翔太
	P2-80	当院でのバンコマイシン血中濃度測定の内院化における評価	佐久総合病院 小海分院	菊池 環
消毒・滅菌	P2-81	滅菌物の適切な管理に向けた運用の整備	厚生連高岡病院	廣野 和子
	P2-82	中央滅菌室における滅菌の質保証レベルアップへの取り組み	大阪赤十字病院 感染管理室	西 好美
	P2-83	蛍光マーカー法を用いた環境清掃・消毒ベストプラクティスの評価	社会医療法人愛生会総合上飯田第一病院	亀山 恋華
	P2-84	次亜塩素酸水を用いた除菌効果の基礎的検討	愛知医科大学病院感染制御部	宮崎 成美
	P2-85	過酸化水素水発生装置と紫外線照射装置の比較に基づいた運用の取り組み	九州大学病院	猿渡 嘉子
環境調査・整備	P2-86	病棟で使用する注射薬カートの環境調査の報告	市立長浜病院	竹越 靖晃
	P2-87	部署の特性を考慮した尿量測定の見直し	厚生連高岡病院	高倉 春奈
	P2-88	埋伏智歯抜歯術における歯科ユニット汚染に対する汚染防止用粘着フィルムの有用性～ATP測定法を用いた評価～	防衛医科大学校病院歯科口腔外科	村上 馨
	P2-89	歯科ユニットの効率的な清拭を狙った汚染防止用粘着フィルムの有用性～ATP測定法を用いた評価～	防衛医科大学校病院歯科口腔外科	石橋 瑠璃

6月18日 ポスター

	演題番号	演題名	所属機関名	演者
教育啓発	P2-90	神奈川県における高齢者福祉施設等を対象とした感染予防スタッフ育成研修の報告	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	黒木 利恵
	P2-91	特別養護老人ホームにおける安全文化尺度得点による職員の感染対策に対する意見の比較	順天堂大学大学院 医療看護学研究科	大塚 モエミ
	P2-92	感染制御研修に効果的なe-Learningプラットフォーム導入に向けての取り組み	一般財団法人 倉敷成人病センター 放射線技術科	蘆原 友里
	P2-93	看護補助者の感染に対する認識と今後の教育の必要性	市立敦賀病院	小堀 和美
ICTチーム活動	P2-94	福岡大学西新病院における感染症対策の取り組み	福岡大学西新病院	二見 真紀人
	P2-95	同定パネル結果と質量分析結果が異なった場合の対応	寺岡記念病院 臨床検査室	中村 和幸
	P2-96	感染管理支援システム活用の定着による接触感染対策実施率の向上	刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科	染谷 友紀
その他	P2-97	グアーガム分解物(PHGG)摂取による風邪様症状発現及び免疫機能への影響	ネスレ日本株式会社	酒井 清悟
	P2-98	梅ポリフェノールの消毒作用を減弱するタンパク作用へのヒダントインによる抑制	和歌山県立医大 保健看護	池田 敬子
	P2-99	新型コロナウイルス感染症流行下の日本における性感染症報告数の推移について	慶應義塾大学医療政策管理学教室	がずなび さいらす
	P2-100	新興再興ウイルス感染症の流行時における他の病原微生物の動向	東京慈恵会医科大学附属柏病院	南波 広行
細菌感染症	P2-101	水道周囲から検出された緑膿菌事例に関する報告	八尾徳洲会総合病院	榊原 朋美
	P2-102	メタロβラクタマーゼ産生菌への感染対策と一考察	国立病院機構 医王病院	池下 聖子
	P2-103	当院におけるClostridioides difficile infection (CDI) 検査の最適化	地方独立行政法人桑名市総合医療センター 薬剤部	川崎 好人
	P2-104	Clostridioides difficile 感染症の早期発見を目指したプリストル便スケール記録の実態調査	愛知医科大学病院 感染制御部	久留宮 愛
	P2-105	鶏肉より分離したCampylobacter jejuni のギラン・バレー症候群関連遺伝子保有状況	さいたま市健康科学研究センター	加藤 直樹
	P2-106	Elizabethkingia anophelisによる敗血症症例に関連した環境感染の調査報告	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	若竹 春明
	P2-107	ノカルジア感染症を契機に診断された悪性リンパ腫の1例	医療法人伯鳳会 東京曳舟病院	江澤 恵美子

共催企業・団体一覧

共催企業

アステラス製薬株式会社

アボット ダイアグノスティクスメディカル株式会社

ウシオ電機株式会社

MSD 株式会社

O&M Halyard Japan 合同会社

杏林製薬株式会社

ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフエアー
ズ本部

グラクソ・スミスクライン株式会社

サノフィ株式会社

サラヤ株式会社

株式会社ジェイ・エム・エス

スリーエムジャパン株式会社

テルモ株式会社

デンカ株式会社

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

日本ポール株式会社

丸石製薬株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

株式会社モレーンコーポレーション

展示企業

株式会社アースブルー

株式会社 ICST

株式会社アイテックス

アイテック阪急阪神株式会社

旭化成アドバンス株式会社

アゼアス株式会社

株式会社アダチ

アボット ダイアグノスティクスメディカル株式会社

アルケア株式会社

株式会社医療福祉研究所

イワツキ株式会社

ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社

ウシオ電機株式会社

宇都宮製作株式会社

エアロシールド株式会社

栄研化学株式会社

株式会社エトスコポーレーション

株式会社NBC メッシュテック

荏原実業株式会社

O&M Halyard Japan 合同会社

オオサキメディカル株式会社

株式会社大塚製薬工場

小川医理器株式会社

オックスフォード・イムノテック株式会社

株式会社オネスト

オリンパス株式会社

花王プロフェッショナルサービス株式会社

カルテック株式会社

関東化学株式会社

キッコーマンバイオケミファ株式会社

杏林製薬株式会社

有限会社グッツール

兼一薬品工業株式会社

健栄製薬株式会社

株式会社小池メディカル

興研 株式会社

サクラ精機株式会社

サラヤ株式会社

サンスター株式会社

ジーサイエンス株式会社

シーバイエス株式会社

シーラスメディカル株式会社

株式会社ジェイ・エム・エス

シオエ製薬株式会社

株式会社重松製作所

株式会社島津製作所

株式会社写真化学

シャボン玉販売株式会社
進和テック株式会社
杉田産業株式会社
株式会社スギヤマゲン
株式会社スズケン
株式会社スミロン
スリーエムジャパン株式会社
株式会社セーフマスター
大衛株式会社
株式会社タウンズ
株式会社ダスキンヘルスケア
株式会社ティ・アシスト
株式会社テックインターナショナル
テルモ株式会社
天昇電気工業株式会社
東栄部品株式会社
株式会社東京ミライズ
東洋羽毛首都圏販売株式会社
株式会社トーカイ
TOTO 株式会社
NanoSuit 株式会社
ナノソニックスジャパン株式会社
株式会社ニチオン
ニプロ株式会社
株式会社日本医化器械製作所
日本製紙クレシア株式会社
日本セイフティー株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
日本ポール株式会社
ニュートリー株式会社
株式会社ネクサスエージェント
ハクゾウメディカル株式会社
株式会社 長谷川綿行
株式会社林寺メディノール
株式会社パルメディカル
株式会社VIP グローバル
富士フィルムメディカル株式会社
ボレー・ブランズ・ジャパン株式会社

松吉医科器械株式会社
丸石製薬株式会社
株式会社マルククリーン
株式会社ミタス
ミドリ安全株式会社
株式会社名優
株式会社メッツ
メディキット株式会社
メディコムジャパン
メドライン・ジャパン合同会社
株式会社メルシー
株式会社モレーンコーポレーション
ユースキン製薬株式会社
吉田製薬株式会社

書籍展示

株式会社ガリバー
株式会社紀伊國屋書店

広告企業

株式会社エリカ オプチカル
シオエ製薬株式会社
塩野義製薬株式会社
株式会社タウンズ
TOTO 株式会社
日本ポール株式会社
バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
一般財団法人 阪大微生物病研究会
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
株式会社ミズホメディー
株式会社ミタス